

平成27年度 第1回鴨川市スポーツ推進審議会 次第

日 時 平成27年11月24日(火)

午後3時00分～

場 所 鴨川市役所7階会議室

1.開 会

2.教育長あいさつ

3.報 告

(1)平成27年度スポーツ事業について

- ・上半期スポーツ事業について
- ・オリパラ対策推進事業について
- ・千葉ロッテマリーンズ鴨川秋季キャンプについて

(2)平成27年度運動施設利用状況及び整備状況について

- ・上半期施設利用状況について
- ・サッカー場整備について
- ・市営野球場トイレ改修について
- ・多目的施設の整備について

4.議 件

(1)サッカー場整備に伴う使用料等について

5.そ の 他

6.閉 会

鴨川市スポーツ推進審議会委員名簿

任期;平成26年10月29日～平成28年10月28日

	氏 名	住 所	役 職 等	就任期間	備考
1	たかはし よういち 高橋 要一	鴨川市宮	鴨川市スポーツ少年団本部長	H27.4.23～	
2	はなやま とうたろう 花山 藤太郎	鴨川市横渚	鴨川市体育協会会長	H19.9.1～	
3	すずき よしかず 鈴木 美一	鴨川市成川	鴨川市議会文教厚生常任委員長	H26.10.29～	
4	やました ようすけ 山下 洋介	鴨川市前原	鴨川市スポーツ推進委員連絡協議会会長	H10.4.1～	
5	まかなえ しげる 蒔苗 茂	鴨川市西江見	鴨川市校長会会長	H27.4.1～	
6	しみず のりお 清水 宣雄	鴨川市東町	学識経験者(国際武道大学 体育学部長)	H24.2.1～	
7	むらなが しんご 村永 信吾	鴨川市花房	学識経験者 (亀田総合病院リハビリテーション事業管理部長)	H24.2.1～	
8	たなか まつお 田中 松巨	鴨川市天津	学識経験者 (旧天津小湊体育協会理事)	H24.2.1～	
9	みずの かずえ 水野 和枝	鴨川市仲町	学識経験者 (鴨川市スポーツ推進委員)	H24.2.1～	

平成27年度 鴨川市スポーツ事業報告（4月～11月）

H27.11.24 現在

期 日	曜 日	事 業 名	会 場	参加人数等	
				27 年度	26 年度
4月2日	木	2015 シーズン開幕激励	QVCマリノアフィールド	5	8
4月～10月	—	千葉ロッテ鴨川後援会会員募集	市内他	—	—
4月15日	木	鴨川市スポーツ推進委員連絡協議会総会	文化体育館	12	19
4月18日	土	法政大学野球部神宮激励	神宮球場	8	8
4月23日	木	鴨川市スポーツ少年団総会	文化体育館	14 団体	14 団体
5月10日	日	鴨川市体育協会平成27年度総会	文化体育館	57	47
5月10日	日	マリーンズ・ダンスチャレンジ（出演キッズ招待）	QVCマリノアフィールド	85	69
5月12日	火	第1回千葉ロッテマリーンズ 鴨川後援会役員会	文化体育館	16	16
5月30日	土	安房地方スポーツ推進委員連絡協議会総会	長狭学園体育館	40	47
5月20・21・23・30日	—	県民の日安房地域事業 マスコット・MSJ ラッシュ施設訪問	市内	—	—
6月5・6日	金・土	関東スポーツ推進委員研究大会	千葉市	17	10
6月13日	土	オーシャンスポーツクラブ総会とスポーツ教室	文化体育館	20	23
6月20日	土	「All for CHIBA デー」鴨川PR活動	QVCマリノアフィールド	4	—
6月27日	土	マリーンズ応援ツアー（ロッテ VS オリックス）	QVCマリノアフィールド	32	—
6月28日	日	健康ソフトボール大会	サブグラウンド他	8 チーム	雨天中止
7月4・5日	土・日	第5回水田杯少年野球大会	市営野球場他	16 チーム	14 チーム
8月1・2日 8月8・9日	土・日	鴨川市小学生陸上教室	陸上競技場	93	91
8月9日	日	第18回鴨川市民ゴルフ大会	鴨川カントリークラブ	97	85
9月21日	月	第5回鴨川オーシャンカップ（バレー）	鴨川中学校校体育館	98	88
9月22日	火	キャッチボール&応援ツアー（ロッテ VS 楽天）	QVCマリノアフィールド	120	111
9月23日	水	第10回鯛リンピック	文化体育館	272	394
10月12日	月	第2回秋桜ロードレース（環境課主管）	北部道路	420	338
10月18日	月	第65回千葉県民体育大会陸上競技	陸上競技場	700	—
10月26日	月	第2回千葉ロッテマリーンズ 鴨川後援会役員会	文化体育館	15	15
11月1日 ～20日	—	千葉ロッテマリーンズ 秋季キャンプ （キャンプイン歓迎式、ファン交流イベント、少年野球教室、選手施設訪問 他）	総合運動施設	22,681	22,105
11月3日	火	第5回鴨川マリーンズカップ少年野球大会	体育センター	80	80

11月12日 ～13日	木 ～ 金	全国スポーツ推進委員研究大会	松山武道館	2	—
11月22日	日	第15回山口順一杯中中学生混成競技大会	陸上競技場	198	180
11月23日	月	地域スポーツクラブ対抗球技大会	長狭学園ほか	90	100

平成27年度 鴨川市スポーツ事業計画（12月～平成28年3月）

H27.11.24 現在

期 日	曜 日	事 業 名	会 場	参加人数等	
				27年度	26年度
12月6日	日	第70回南房駅伝大会	鴨川 館山		40チーム 280
12月6日	日	第32回千葉県スポーツ推進委員研究大会	茂原市		15
12月20日	日	マリーンズ選手との交流・激励会	市内		140
12月24日・26日	—	第7回千葉ロッテマリーンズ後援旗少年野球大会 合同チーム「鴨川マリーンズ」で出場	QVCマリフィールド		30
12月26日～27日	土 ～ 日	千葉ホークス（車椅子バスケット）及び市民交流会	鴨川中学校		—
1月15日～17日	金 ～ 日	スキー教室	舞子スノーリゾート		87
2月14日	日	鴨川走ろう大会・小学生駅伝大会	総合運動施設		235
2月28日	日	第38回長狭街道駅伝競走大会	鋸南 鴨川		46チーム 403
2月	—	法政大学中学生野球教室	市営野球場		76
2月	—	チアパフォーマー「M スプラッシュ」の鴨川合宿	市内		40
2月		水田杯中中学生野球大会	市内		12チーム
3月16日	水	市民スポーツ大会ゴルフ競技	鴨川カントリークラブ		77
通年		千葉ロッテマリーンズのキャンプ地であるという地域ブランドを活用した商品開発や宿泊プランなど地域活性化への取り組み	市内他		—

オリパラ推進事業について

1. これまでの誘致活動

- ・ 日本パラリンピック委員会
- ・ 日本車椅子バスケットボール連盟
- ・ 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会
- ・ 関東身体障害者陸上競技協会
- ・ 日本サッカー協会
- ・ 日本ソフトボール協会
- ・ 日本自転車競技連盟
- ・ 日本サーフィン連盟

2. これまでの取り組み

- 東京オリンピック・パラリンピック鴨川市対策推進本部会議(6月17日)
事業報告・計画等
- 第2回コスモスロードレース エキシビジョン
第2回コスモスロードレースにおいて、エキシビジョンとして、車椅子ロードレースを実施。
期日:平成27年10月12日(月)
場所:北部道路
花岡伸和選手をはじめ4名の選手が参加。
- 車椅子陸上ランナー世界選手権大会事前キャンプ
カタールのドバイで行われた世界選手権大会の事前調整合宿として実施。
期日:平成27年10月12日から15日
場所:陸上競技場
花岡伸和選手をはじめ5名の選手が参加。
- サーフィンを東京五輪正式種目への活動
サーフィンの東京五輪正式種目を応援する首長連合の加盟。追加種目の提案5種目に選ばれた。

3. 今後の取り組み

- パラリンピック競技の交流会開催
県の事業である「パラリンピック選手のキャンプ受入体制整備事業」の一環である交流会を開催。
車椅子バスケットボール競技の体験会、エキシビジョンマッチ等を予定。
期日:平成27年12月27日(日)
場所:鴨川中学校体育館
講師:千葉ホークス
千葉ホークスは、12月26日・27日鴨川中学校にてキャンプを実施。

平成27年度 鴨川市総合運動施設利用実績(上半期)

施設名			野 球 場	対前年比	ソフトボール場	対前年比	文化体育館	対前年比	陸上競技場	対前年比	サッカー場	対前年比	計	対前年比
4月	市内	回数	3	60%	10	83.3%	55	100%	9	82%	7	58%	84	88%
		人数	260	39%	285	60.0%	1,537	62%	557	143%	821	127%	3,460	74%
	市外	回数	9	129%	7	140.0%	11	110%	11	220%	3	#DIV/0!	41	152%
		人数	530	100%	110	95.7%	1,761	146%	871	164%	380	#DIV/0!	3,652	153%
	合計	回数	12	100%	17	100.0%	66	102%	20	125%	10	83%	125	102%
		人数	790	66%	395	66.9%	3,298	90%	1,428	155%	1,201	186%	7,112	101%
5月	市内	回数	4	80%	4	66.7%	44	107%	16	160%	13	100%	81	108%
		人数	510	96%	90	38.3%	2,142	202%	635	85%	810	101%	4,187	124%
	市外	回数	9	129%	14	280.0%	14	127%	11	122%	3	#DIV/0!	51	159%
		人数	715	138%	1,110	258.1%	745	111%	1,277	100%	250	#DIV/0!	4,097	142%
	合計	回数	13	108%	18	163.6%	58	112%	27	142%	16	123%	132	123%
		人数	1,225	117%	1,200	180.5%	2,887	167%	1,912	95%	1,060	132%	8,284	132%
6月	市内	回数	3	150%	2	16.7%	67	116%	5	71%	12	#DIV/0!	89	113%
		人数	190	59%	23	10.0%	1,989	112%	5	71%	690	#DIV/0!	2,897	124%
	市外	回数	0	#DIV/0!	5	250.0%	10	200%	6	120%	3	#DIV/0!	24	160%
		人数	0	#DIV/0!	90	121.6%	380	112%	1,602	113%	160	#DIV/0!	2,232	114%
	合計	回数	3	60%	7	50.0%	77	122%	11	92%	15	#DIV/0!	113	120%
		人数	190	43%	113	37.3%	2,369	112%	1,607	113%	850	#DIV/0!	5,129	120%
7月	市内	回数	6	75%	13	216.7%	67	143%	5	63%	5	250%	96	135%
		人数	362	26%	370	26.1%	4,817	97%	265	88%	365	608%	6,179	76%
	市外	回数	5	71%	12	600.0%	21	263%	8	80%	6	75%	52	149%
		人数	980	350%	1,100	611.1%	2,710	298%	995	71%	700	50%	6,485	155%
	合計	回数	11	73%	25	312.5%	88	160%	13	72%	11	110%	148	140%
		人数	1,342	79%	1,470	92.0%	7,527	128%	1,260	74%	1,065	73%	12,664	103%
8月	市内	回数	8	89%	8	57.1%	54	129%	9	75%	14	233%	93	112%
		人数	228	107%	322	67.8%	2,818	119%	39	36%	595	116%	4,002	109%
	市外	回数	19	119%	16	533.3%	18	106%	17	65%	7	350%	77	120%
		人数	1,420	111%	1,236	457.8%	1,107	115%	846	85%	590	513%	5,199	144%
	合計	回数	27	108%	24	141.2%	72	122%	26	68%	21	263%	170	116%
		人数	1,648	110%	1,558	209.1%	3,925	118%	885	80%	1,185	188%	9,201	126%
9月	市内	回数	3	#DIV/0!	11	366.7%	47	87%	9	64%	7	70%	77	95%
		人数	480	#DIV/0!	148	211.4%	1,943	66%	415	106%	495	50%	3,481	79%
	市外	回数	7	117%	8	200.0%	13	260%	10	40%	2	200%	40	98%
		人数	230	47%	377	418.9%	340	99%	1,422	87%	500	2778%	2,869	111%
	合計	回数	10	167%	19	271.4%	60	102%	19	49%	9	82%	117	96%
		人数	710	145%	525	328.1%	2,283	69%	1,837	91%	995	98%	6,350	91%
上半期	市内	回数	27	93%	48	90.6%	334	112%	53	85%	58	135%	520	116%
		人数	2,030	65%	1,238	42.7%	15,246	98%	1,916	99%	3,776	125%	24,206	98%
	市外	回数	49	107%	62	295.2%	87	155%	63	79%	24	218%	285	172%
		人数	3,875	120%	4,023	347.1%	7,043	159%	7,013	97%	2,580	169%	24,534	161%
	合計	回数	76	101%	110	148.6%	421	119%	116	82%	82	152%	805	131%
		人数	5,905	93%	5,261	129.5%	22,289	111%	8,929	97%	6,356	140%	48,740	122%
合計	市内	回数	27	55%	48	69.6%	334	64%	53	61%	58	75%	520	68%
		人数	2,030	49%	1,238	32.3%	15,246	59%	1,916	88%	3,776	69%	24,206	61%
	市外	回数	49	43%	62	63.9%	87	63%	63	56%	24	52%	285	62%
		人数	3,875	50%	4,023	68.1%	7,043	73%	7,013	69%	2,580	51%	24,534	68%
	合計	回数	76	46%	110	66.3%	421	64%	116	58%	82	67%	805	66%
		人数	5,905	50%	5,261	54.0%	22,289	63%	8,929	72%	6,356	60%	48,740	64%

平成27年度 鴨川市社会体育施設利用実績(上半期)																									
施設名		体育センター グラウンド	対前年比	体育センター テニスコート	対前年比	体育センター 弓道場	対前年比	宮 運動広場	対前年比	大川面 運動広場	対前年比	大川面 テニスコート	対前年比	大山 テニスコート	対前年比	成 運動広場	対前年比	小湊スポーツ館 体育館	対前年比	小湊スポーツ館 剣道場	対前年比	小湊スポーツ館 柔道場	対前年比	計	対前年比
4月	回数	14	45.2%	0	#DIV/0!	24	184.6%	9	37.5%	14	100.0%	5	38.5%	2	100.0%	0	0.0%	21	48.8%	14	82%	0	0.0%	103	62.0%
	人数	443	62.5%	0	#DIV/0!	480	246.2%	135	28.1%	396	106.2%	16	37.2%	4	66.7%	0	0.0%	424	83.1%	140	82%	0	0.0%	2,038	79.1%
5月	回数	9	23.7%	0	0.0%	31	238.5%	13	65.0%	14	93.3%	20	111.1%	9	300.0%	0	0.0%	20	66.7%	17	81%	0	0.0%	133	76.9%
	人数	183	28.9%	0	0.0%	620	317.9%	195	48.8%	420	85.7%	128	168.4%	30	230.8%	0	0.0%	378	71.1%	170	81%	0	0.0%	2,124	80.0%
6月	回数	13	35.1%	6	85.7%	30	230.8%	8	42.1%	13	92.9%	15	83.3%	1	100.0%	0	0.0%	17	54.8%	16	400%	0	0.0%	119	78.3%
	人数	552	43.3%	47	188.0%	600	307.7%	120	36.4%	390	97.5%	71	70.3%	4	80.0%	0	0.0%	359	70.9%	160	400%	0	0.0%	2,303	77.9%
7月	回数	20	55.6%	0	0.0%	31	221.4%	9	56.3%	13	118.2%	17	68.0%	1	#DIV/0!	0	0.0%	31	73.8%	12	75%	0	0.0%	134	77.0%
	人数	916	93.4%	0	0.0%	620	296.7%	135	49.1%	390	118.2%	110	112.2%	2	#DIV/0!	0	0.0%	836	114.8%	120	75%	0	0.0%	3,129	108.1%
8月	回数	15	60.0%	0	0.0%	31	221.4%	12	75.0%	14	100.0%	8	25.0%	1	100.0%	0	0.0%	51	78.5%	18	95%	0	0.0%	150	76.9%
	人数	345	108.8%	0	0.0%	620	295.2%	180	56.3%	420	105.0%	33	33.7%	2	50.0%	0	0.0%	1,484	126.9%	180	95%	0	0.0%	3,264	116.9%
9月	回数	12	133.3%	7	700.0%	30	250.0%	11	57.9%	12	75.0%	9	81.8%	3	#DIV/0!	0	0.0%	22	68.8%	15	100%	0	0.0%	121	98.4%
	人数	280	86.2%	42	1050.0%	600	333.3%	165	57.9%	360	62.6%	37	112.1%	10	#DIV/0!	0	0.0%	424	77.4%	150	107%	0	0.0%	2,068	95.3%
上半期	回数	71	42.5%	6	30.0%	147	219.4%	51	53.7%	68	100.0%	65	61.3%	14	200.0%	0	0.0%	140	66.4%	77	100%	0	0.0%	639	65.0%
	人数	2,719	64.1%	89	108.5%	3,540	299.0%	930	44.5%	2,376	92.5%	395	88.0%	52	185.7%	0	0.0%	3,905	97.8%	920	101%	0	0.0%	14,926	93.0%
合計	回数	71	30.1%	6	30.0%	147	219.4%	51	53.7%	68	100.0%	65	61.3%	14	200.0%	0	0.0%	140	66.4%	77	100%	0	0.0%	639	40.9%
	人数	2,719	38.2%	89	108.5%	3,540	299.0%	930	44.5%	2,376	92.5%	395	88.0%	52	185.7%	0	0.0%	3,905	97.8%	920	101%	0	0.0%	14,926	54.6%

平成27年度鴨川市立学校体育施設開放年間利用回数及び人数(上半期)

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		合計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数合計	人数合計
江見小学校	37	540	49	795	50	873	48	1,043	49	761	55	785	288	4,797
鴨川小学校	77	1,614	76	1,636	71	1,753	71	1,849	90	1,946	73	1,629	458	10,427
東条小学校	65	973	59	942	61	928	68	1,043	70	1,063	72	1,112	395	6,061
西条小学校	52	959	53	909	51	887	54	916	52	906	52	899	314	5,476
田原小学校	66	1,111	62	1,049	69	1,180	68	1,138	72	1,223	63	1,066	400	6,767
天津小学校	71	1,272	72	1,312	70	1,256	69	1,248	70	1,248	72	1,312	424	7,648
小湊小学校	48	660	51	761	46	647	50	681	53	903	54	738	302	4,390
鴨川中学校	125	2,414	136	2,569	131	2,421	136	2,511	141	3,332	131	2,331	800	15,578
長狭学園	81	1,340	84	1,396	81	1,282	84	1,308	82	1,250	85	1,348	497	7,924
安房東中学校	68	872	82	1,004	82	1,129	84	992	85	1,124	77	933	478	6,054
旧大山小学校	54	1,348	71	2,025	58	1,613	59	1,557	47	1,106	55	1,326	344	8,975
旧主基小学校	38	751	61	1,074	37	720	42	884	46	881	37	891	261	5,201
旧江見小学校	35	692	36	590	35	679	36	686	37	701	35	668	214	4,016
旧太海小学校	52	816	62	965	55	876	50	789	42	690	44	711	305	4,847
旧曾呂小学校	44	1,337	55	681	42	511	48	667	54	1,193	47	579	290	4,968
長狭幼稚園	32	496	39	609	34	587	32	540	49	1,124	35	584	221	3,940
合計	782	13,854	795	14,398	807	14,689	833	15,170	857	15,743	826	14,370	4,961	89,298

鴨川市総合運動施設の主な合宿予定（平成 27 年 12 月～平成 28 年 3 月）

平成 27 年 11 月 27 日現在

期間	利用団体	利用施設
【平成 27 年】 12 月 19 日（土）～ 20 日（日）	市立船橋高校陸上部	陸上競技場
12 月 23 日（水）～ 28 日（月）	早稲田実業野球部	野球場ほか
【平成 28 年】 1 月 4 日（月）～ 6 日（水）	千葉明德高校野球部	野球場
1 月 9 日（土）～ 11 日（月）	戸塚リトルシニア（中学生硬式野球）	野球場ほか
2 月 6 日（土）～ 7 日（日）	横須賀ヤングビックス（中学生硬式野球）	野球場
2 月 9 日（火）～ 15 日（月）	東洋大学硬式野球部	野球場ほか
2 月 16 日（火）～ 28 日（日）	法政大学硬式野球部	野球場ほか
3 月 3 日（木）～ 9 日（水）	学習院大学硬式野球部	野球場ほか
3 月 3 日（木）～ 9 日（水）	学習院大学女子ソフトボール部	ソフトボール場
3 月 7 日（月）～ 12 日（土）	横浜国立大学陸上部	陸上競技場
3 月 9 日（火）～ 15 日（火）	学習院大学男子ソフトボール部	ソフトボール場
3 月 12 日（土）～ 13 日（日）	横須賀ヤングビックス（中学生硬式野球）	野球場
3 月 10 日（木）～ 12 日（土）	湘南レックス（フットサル）	文化体育館
3 月 14 日（月）～ 17 日（木）	中央大学体育会軟式野球部	野球場
3 月 18 日（金）～ 22 日（火）	学法石川高校野球部	野球場ほか
3 月 23 日（水）～ 26 日（土）	京華商業高校野球部	野球場
3 月 27 日（日）～ 29 日（火）	聖学院中学・高校陸上部	陸上競技場
3 月 27 日（日）～ 4 月 7 日（木）	聖光学院高校野球部	野球場ほか
3 月 30 日（水）～ 4 月 1 日（金）	東京学館船橋高校陸上部	陸上競技場

サッカー場整備について

1. 目的 総合運動施設サッカー場の人工芝化と照明設置により、サッカー人口の増加に伴う市民利用ニーズに応えるとともに、市外利用の拡大も図ることで、更なるスポーツ振興と地域振興を促進するもの。

2. 工事概要

(1) 人工芝張り

工事概要

- ・ ロングパイル人工芝舗装 = 8,970 m²
- ・ 施設撤去工 一式
- ・ 敷地造成工 一式
- ・ 雨水排水設備工 一式

請負業者 日本道路(株)南総出張所

契約金額 107,896,320 円

竣工予定 平成 28 年 3 月 18 日

(2) 夜間照明・防球ネット

工事概要

- ・ 照明塔 N=6 基
- ・ 防球ネット L=120.7m(H=6m)、L=32.1m(H=10m)

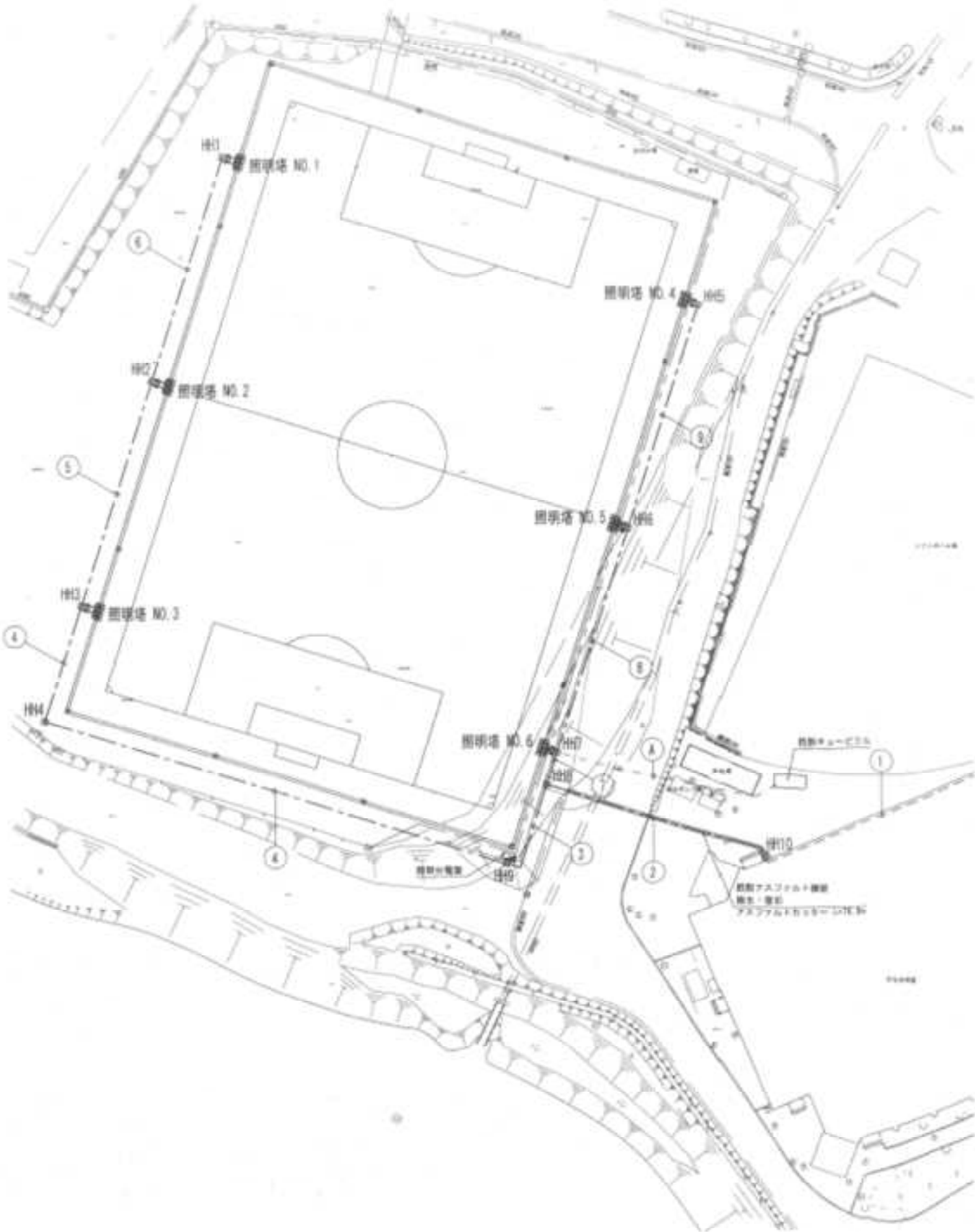
請負業者 11 月 26 日 一般競争入札により決定

予算額 67,737,600 円

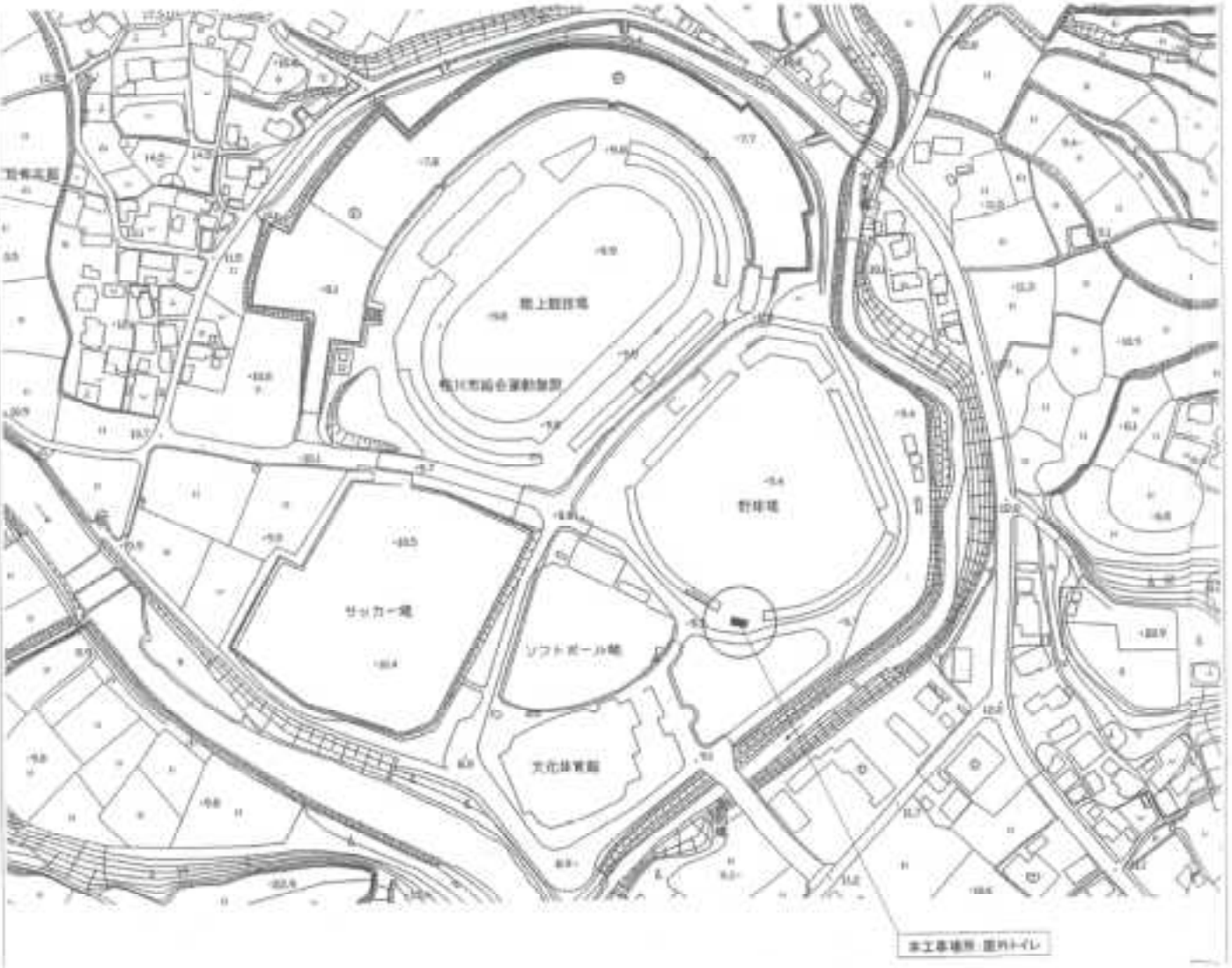
竣工予定 平成 28 年 3 月 18 日

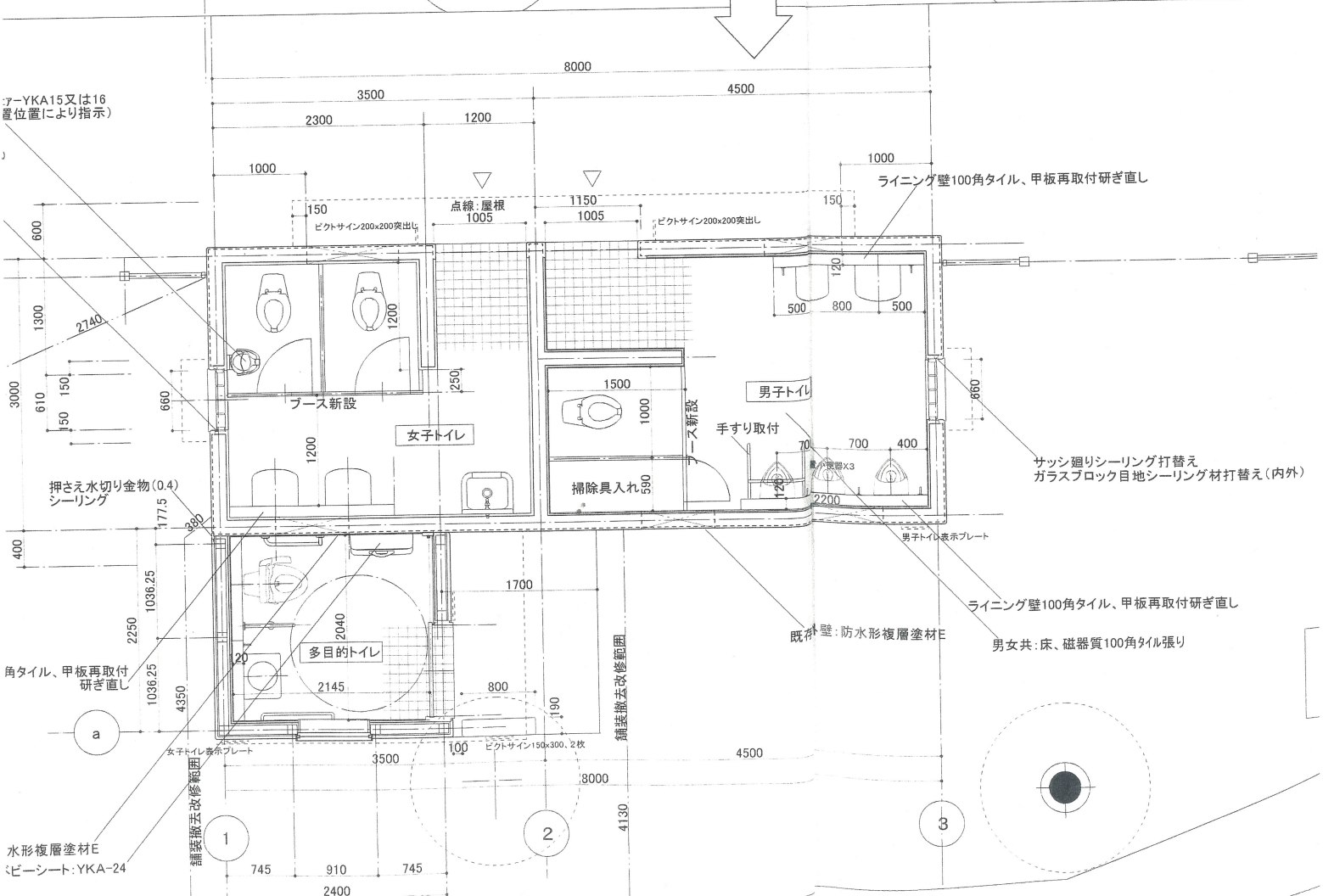
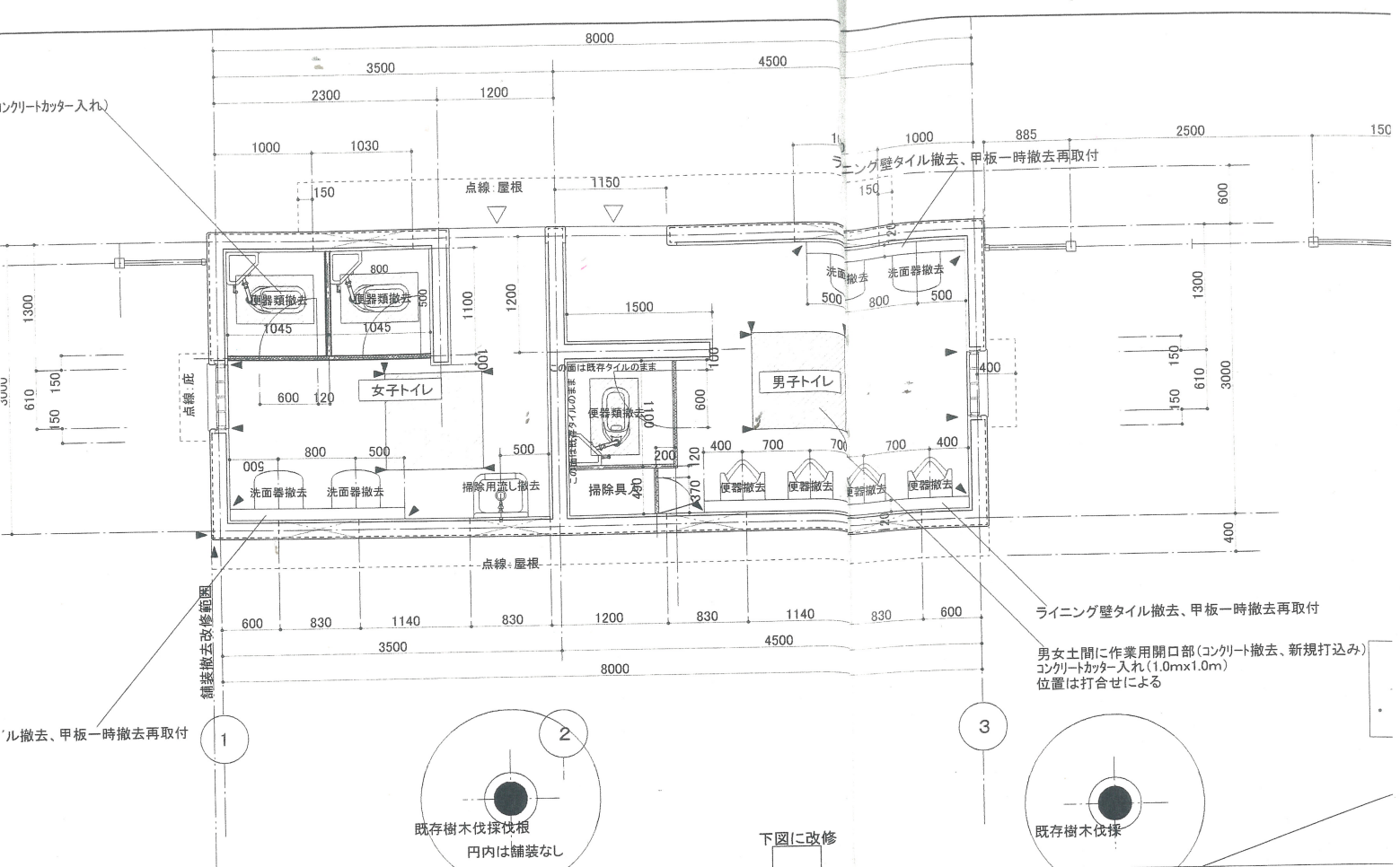
3. 助成金 スポーツ振興くじ (toto) 助成金 54,400,000 円を活用

サッカー場整備について



市営野球場トイレ改修位置図





設備等舗装影響範囲(撤去・舗装): 16.60㎡ 舗装撤去CAD計測面積: 20.36㎡ 舗装計測面積: 20.36㎡ - (4.195 × 2.25) = 0.92㎡	鴨川市総合運動施設屋外 図面名称 既存・改
---	--



外観イメージ

計画理念



- 鴨川市民の様々な要望に応える**スポーツ活動の拠点**を目指します。
- **健康生活の核**となる、誰もが使いやすい施設を目指します。
- あらゆる世代が集う、**地域コミュニティの核**となる施設を目指します。
- **鴨川の魅力発信**と地域の活性化・地域文化の創出を目指します。

多目的施設の意義



スポーツ活動の拠点

- 「する」・「みる」・「ささえる」スポーツに対応できる多目的な施設を創ります。
- オリ・パラの他各種プロスポーツの誘致に対応します。



健康生活の核

- 国内最新の医療施設との連携により、スポーツメディカルツーリズムを促進させます。
- スポーツを通じた予防医療により健康の維持・増進を図ります。



地域コミュニティの核

- スポーツ・文化活動を通じて市民活動を活発にし、地域コミュニティの拠点とします。
- 床張り体育施設を作ることによってスポーツ活動の幅を広げます。

鴨川の魅力発信

- 温暖な観光都市の特性を活かしたスポーツ合宿を増やし、市内外の地域交流を図ります。
- 市民の文化・芸術活動の活性化を支援するための施設とします。

全体配置計画

安全確保

(遊歩道の整備)

敷地内の車両進入を制限し、歩行者専用とすることで、利用者の安全を確保します。

交流広場

(交流を生み出す場所)

敷地中央部には人々が集まる交流広場を計画し、多彩なイベントを開催します。

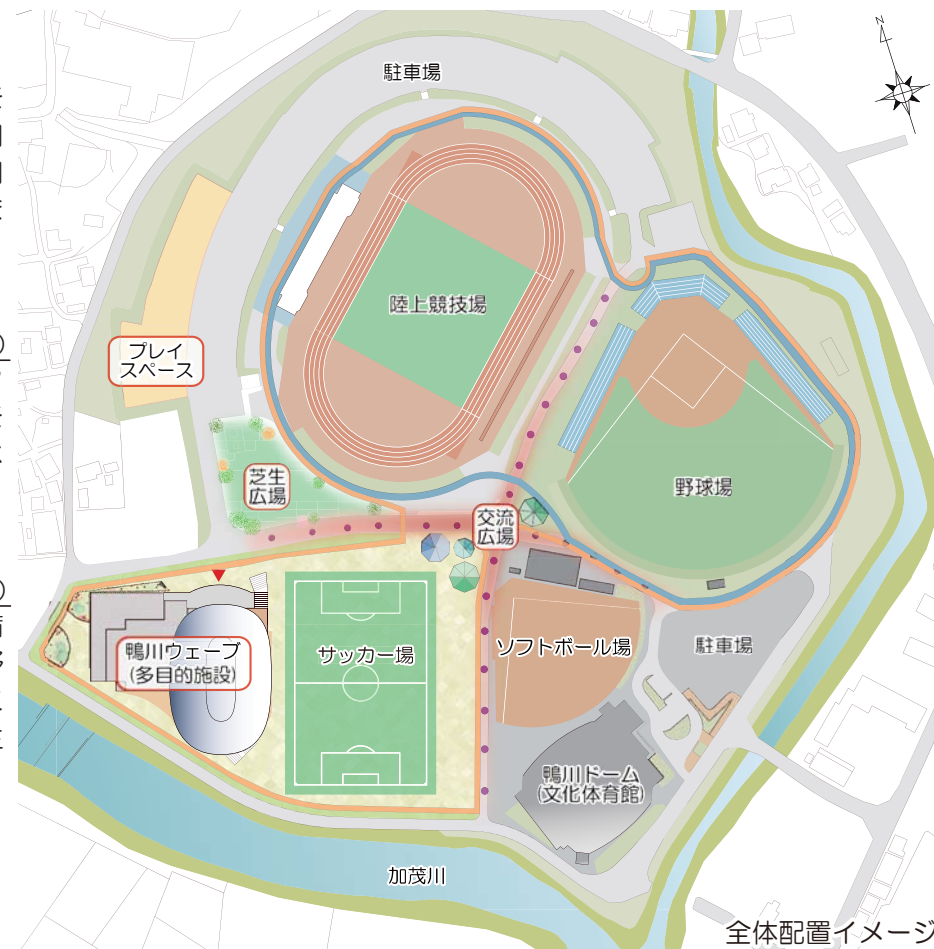
つながり

(他施設との連携強化)

遊歩道・緑道を整備し、陸上競技場や野球場と連携させることで人々の交流を生み出します。

凡例

- ランニングコース A
- ランニングコース B
- 遊歩道



動線計画

(わかりやすいサイン)

初めて訪れた人も各施設の位置がわかりやすいユニバーサルデザインに配慮した計画とします。



都市公園

(市民に愛される施設)

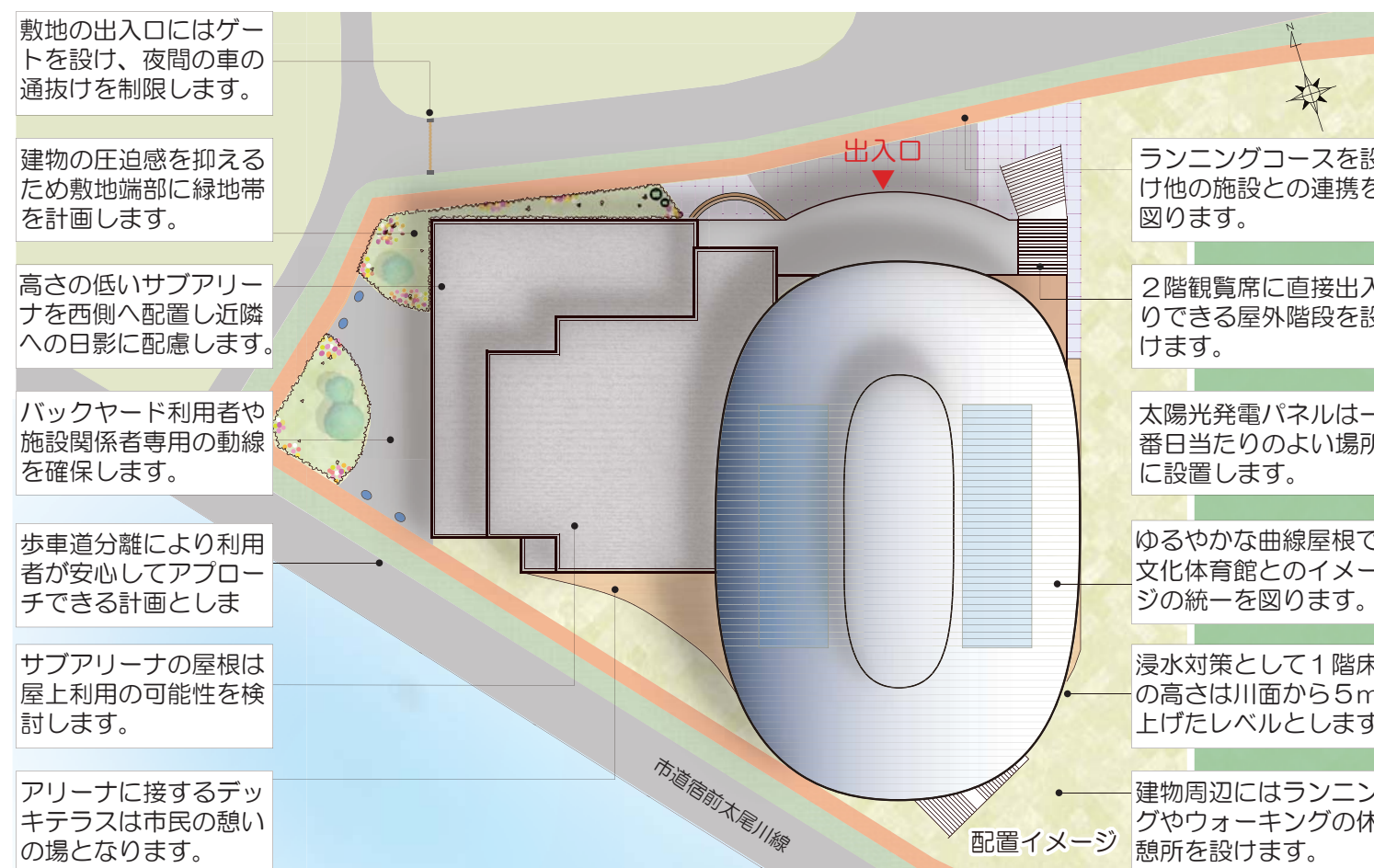
市民に愛される都市公園を目指し、植栽帯・芝生広場・休憩場所等を設置します。

ふれあい

(自然環境との共生)

加茂川の河原を整備し、直接自然に触れることができる場を創ります。

配置計画



敷地の出入口にはゲートを設け、夜間の車の通抜けを制限します。

建物の圧迫感を抑えるため敷地端部に緑地帯を計画します。

高さの低いサブアリーナを西側へ配置し近隣の日影に配慮します。

バックヤード利用者や施設関係者専用の動線を確保します。

歩車道分離により利用者が安心してアプローチできる計画とします。

サブアリーナの屋根は屋上利用の可能性を検討します。

アリーナに接するデッキテラスは市民の憩いの場となります。

ランニングコースを設け他の施設との連携を図ります。

2階観覧席に直接出入りできる屋外階段を設けます。

太陽光発電パネルは一番日当たりのよい場所に設置します。

ゆるやかな曲線屋根で文化体育館とのイメージの統一を図ります。

浸水対策として1階床の高さは川面から5m上げたレベルとします。

建物周辺にはランニングやウォーキングの休憩所を設けます。



■ 平面計画

事務室

- 利用者の出入りや外部の状況が把握しやすい位置に配置します。
- 各室への移動がスムーズで緊急事態への対処が容易に行えます。

エントランス

- 魅力あふれる鴨川市をPRする展示スペースを計画します。
- 各室への動線が短くなるように、施設の中央部に配置します。

更衣室

- 利用者が使いやすい位置にアリーナやトレーニング室を計画します。
- 車椅子対応のシャワー室や洗面化粧台を備えたユニバーサルデザインとします。

トレーニング室

- 外部から見える位置に配置し、市民の健康づくりに対する関心・意識を高めます。
- 2階のランニングコースと階段でつなぐことで、利用者の利便性を高めます。

駐車場・車寄せ

- 大型バスを想定した屋根付の車寄せを設け、雨の日も濡れずに乗降ができます。
- エントランスに近接して車いす用の駐車場を3台確保します。

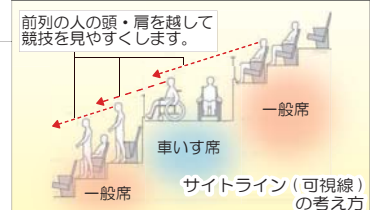
ランニングコース

- 加茂川や嶺岡山系などの自然を眺めながら走れる回遊性のあるコースとします。
- 試合やイベントの観覧・準備運動のスペースとして利用できる空間とします。



観覧席

- 誰もが安心して試合やイベントに参加できるよう車いす用の席を設けます。
- 国際試合や大規模なイベントに対応できるよう4周に席を配置します。



多目的室

- 壁面鏡や音響設備を備えた多種多様な利用ができる空間とします。
- イベント時には関係者控室やリハーサル室として利用可能な計画とします。

バックヤード

- ステージの上手と下手を結ぶ動線を確保します。
- 大型機器の搬出入も可能な大きさの開口と広い荷捌室を設けます。

ホール

- 南側を全面ガラス張りとして、雄大な嶺岡山系を望みます。
- イベント時のホワイエとしても利用できるフレキシブルで開放的な空間とします。



サブアリーナ

- スポーツ利用だけでなく、合唱や合奏など文化利用が可能になる稼働率の高い空間とします。
- 様々な形態の演目に対応可能な手動式可動観覧席を設け、スペースの有効利用を図ります。
- コンサートや講演会開催時など、土足での利用や車椅子バスケットにも対応するキズのつきにくい床材を採用します。
- 音楽や演劇の舞台利用だけでなく、卓球の練習も可能なステージとなります。



メインアリーナ

- 公式スポーツ大会や車椅子競技も開催可能な耐久性と硬度を持った床材を採用します。
- プロジェクターによる電光掲示板の採用により、施設用途を広げると共にコスト削減を図ります。
- プロバスケットボールのコートは二面利用時と同じ向きの固定式とすることで、ゴール設置のコストを削減します。
- 避難所としても利用できるよう、発電器を使用した照明の点灯やテレビなどに対応できるインフラを整備します。



選手控室（ミーティング室）

- ドーピング検査に対応するため、トイレに近接して配置します。
- 壁を可動間仕切りとしフレキシブルな利用を可能にします。

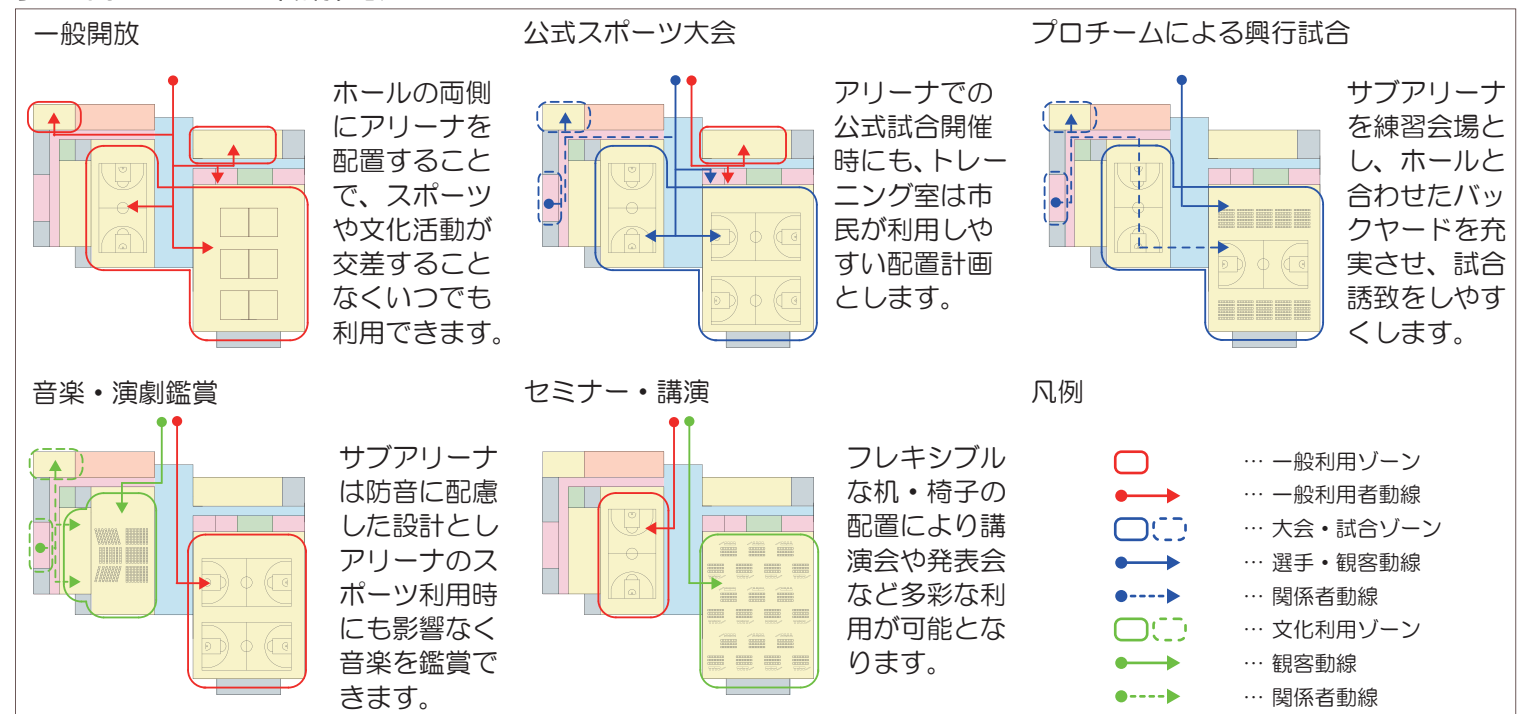
トイレ

- 男女別の多機能トイレやひろびろブースを設け誰でも使いやすい計画とします。
- 施設のどこにいてもわかりやすい位置に音声案内付のトイレを配置します。

デッキテラス

- アリーナやホールから直接出入りができ、自然の風を感じるスペースとします。
- サッカー場と同じ高さとすることで、大規模イベント時の屋内外一体利用が可能となります。

多目的なゾーニング（動線）計画



2F 平面イメージ

1F 平面イメージ

サッカー場

吹抜

- 吹抜を各所に設け、空間をつなげることで施設に一体感を持たせます。
- アリーナに自然採光を取込み明るい空間を創ります。

テラス

- 隣接するサッカー場の観客席として利用可能なスペースを確保します。
- 緊急時に安全に避難ができるよう、階段を2箇所につけます。





■ 管理・運営（建設費用の縮減、長期的観点に立ってランニングコストの軽減など）

建設費・運用費・保全費の抑制

- 施設へのアプローチ計画や排水計画及び浸水対策工事に、発生土の有効活用ができるように地盤レベルの設定をい、土工事費用を最小限に抑えます。
- 設備機器の選定及び配置、配管ルートを実際かつ合理的に計画することで、エネルギーロスを防ぎ、インシヤルコストを低減します。
- アリーナ照明は、グレア（まぶしさ）対策パネル付のLED 灯を採用し、自然光を利用した調光制御により省電力化を図ります。

手間のかからない施設管理

- 照明、空調、放送や警備設備等は、管理しやすいように事務室内での集中管理とし、メイン・サブアリーナでも利用状況に応じて個別制御ができるシステムとします。
- 内外装仕上材や衛生器具類は、丈夫で汚れにくい材料を採用し、管理費を抑制します。

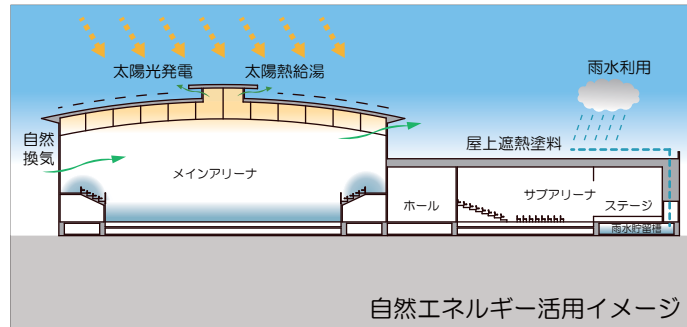
予防的な修繕・更新計画

- 設備機器・配管の寿命を考慮したシステム設計や更新時の機器運搬経路、更新配管ルートを想定したレイアウトとすることで、有効な修繕・更新計画が可能です。
- EMS(エネルギーマネジメントシステム) を導入し、予防診断による設備機器の保守・更新計画により、長期的に全体費用の削減、年度毎の予算の平準化を図ります。

■ 設備計画・省エネルギー手法

自然エネルギーの活用

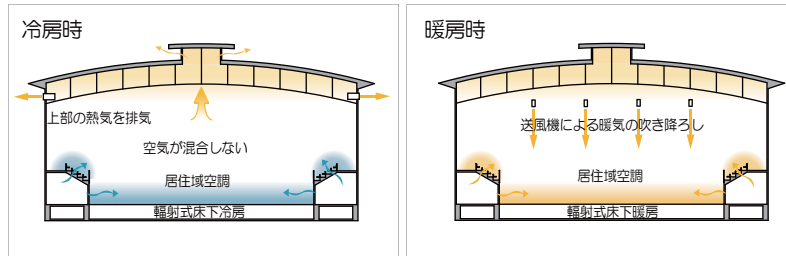
- アリーナの屋根に太陽光発電パネルと太陽熱集積パネルを設置し、事務室の照明やシャワー室の給湯に利用します。
- 屋根で受けた雨水を地下ピットに貯留し、植栽への水やり及び熱負荷軽減のための散水に使用します。



自然エネルギー活用イメージ

室の用途や規模に応じた適切な設備計画

- スポーツ施設における気流、室温、照度などの条件を考慮し、適切な空調及び照明設備計画を行います。
- アリーナの空調は競技エリアと観客エリアに系統を分け、輻射式床下冷暖房により居住域の快適性を確保します。



【冷房時】上部の熱気と空調の空気が混合しないため冷房効率の高い運転ができます。
【暖房時】上部に溜まった暖気を送風機により吹き降ろし暖房効率を高めます。

■ 構造計画

構造の長寿命化

- 機能の維持と様々な変化、ニーズの多様化に対応する建築計画とするため、適切な耐用年数を設定し、構造に適度な余力を持たせます。
- 高耐久性コンクリートを採用し、長寿命な構造躯体を実現することで、設備や内装の更新により 100 年使い続けられる施設とします。

合理的で経済性に優れた架構計画

- 構造形式はRC造を主体とし建物全体に剛性の高い耐震壁をバランスよく配置した合理的で経済性に優れた架構計画とします。
- 災害発生時に施設利用者の安全を確保するため、耐震・制振・免震構造等を比較検討し、目的と予算に合致した構造方法を採用します。

アリーナの大屋根架構

- アリーナ大屋根は張弦梁を採用し、トラス構造に比べ大幅に鉄骨量を減らした、軽量で安全性の高い架構を実現します。
- 下部構造への重量負担を軽減することで、建物デザインの自由度を高め、躯体費や基礎に係るコスト縮減を図ります。

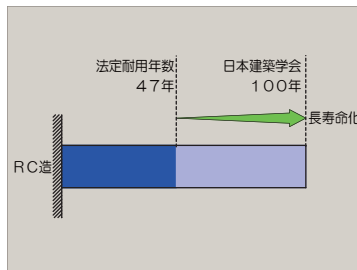


LED 照明のイメージ

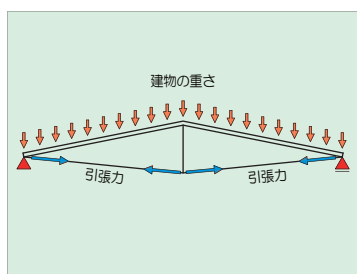


EMS 画面イメージ

※消費エネルギーが表示されます。
蓄積データを予防診断に役立てます。



構造の長寿命化



張弦梁の模式図

■ 環境・デザイン（周辺の自然環境や景観への配慮など）

親しみのある施設

- 周辺環境になじむような外装材や舗装材を採用し、屋根や外壁は曲線を取り入れた優しいイメージの建物にします。
- メインアリーナを囲むように2階テラスを設けることで、周辺の景観全体を眺めることができる心地よい空間とします。
- メインアリーナとサブアリーナの建物形状を分けることで、外部から見た施設の圧迫感を抑えるとともに各部屋の位置が分かりやすい計画とします。

自然を感じる空間

- エントランスホールには、自然の光と風を採り込めるように大きな窓と吹抜けを設け、明るく広がりのある空間とします。
- アリーナやホールに大きな開口部を設けることで、屋内にいながらも周辺に広がる緑豊かな自然や、施設の横を流れる加茂川のせせらぎを身近に感じることができます。

施設周辺へのつながり

- 2階バルコニーからは隣接するサッカー場の練習風景や施設から続くメインストリートにつながる交流広場を眺めることができます。

地域産材の利用

- 地域産の木材（ちばの木認証制度）を利用した家具を採用することで、施設利用者に地域産木材の良さと活用方法をアピールすることができます。
- 人の手が触れるところに県内産の杉を内装材として使用することで調湿機能を持たせ、安らぎと温もりのある健康的で快適な空間を提供することができます。

■ その他積極的な提案

市民の憩いの場

- 公園内の各所に屋根付きの休憩スペースやベンチなどを設け、市民や観光客が気軽に立ち寄れるようにします。
- ランニングコースのポイントごとに鴨川市をPR する標識を設け、楽しみながら健康づくりができる計画とします。
- 観客席などの要所に無線 LAN アクセスポイントを設置し、スマートフォンなどへの情報発信を可能にします。

安全で利用しやすい公園

- 敷地中央に歩行者専用のメインストリートを設け、歩車分離を行うことで、利用者の安全に配慮した計画とします。
- ランニングコースを距離によって色分けし、木陰のある緑道整備をすることで、だれでも運動しやすい環境を整備します。
- 災害時には、交流広場を避難場所としても利用できるように、かまどベンチやマンホールトイレを計画します。

分かりやすいサイン計画

- 施設内のエリア分けにより、各施設へのアプローチや駐車場の位置がすぐにわかるようなサイン計画とします。
- 普段空いてる駐車場を色分けして、一輪車やスケートボードなどができるプレイスペースを設け、敷地を有効活用します。
- はじめて訪れた人にも、目的の施設や行きたい場所が探しやすい、だれにでも親切的な施設とします。



メインストリートのイメージ



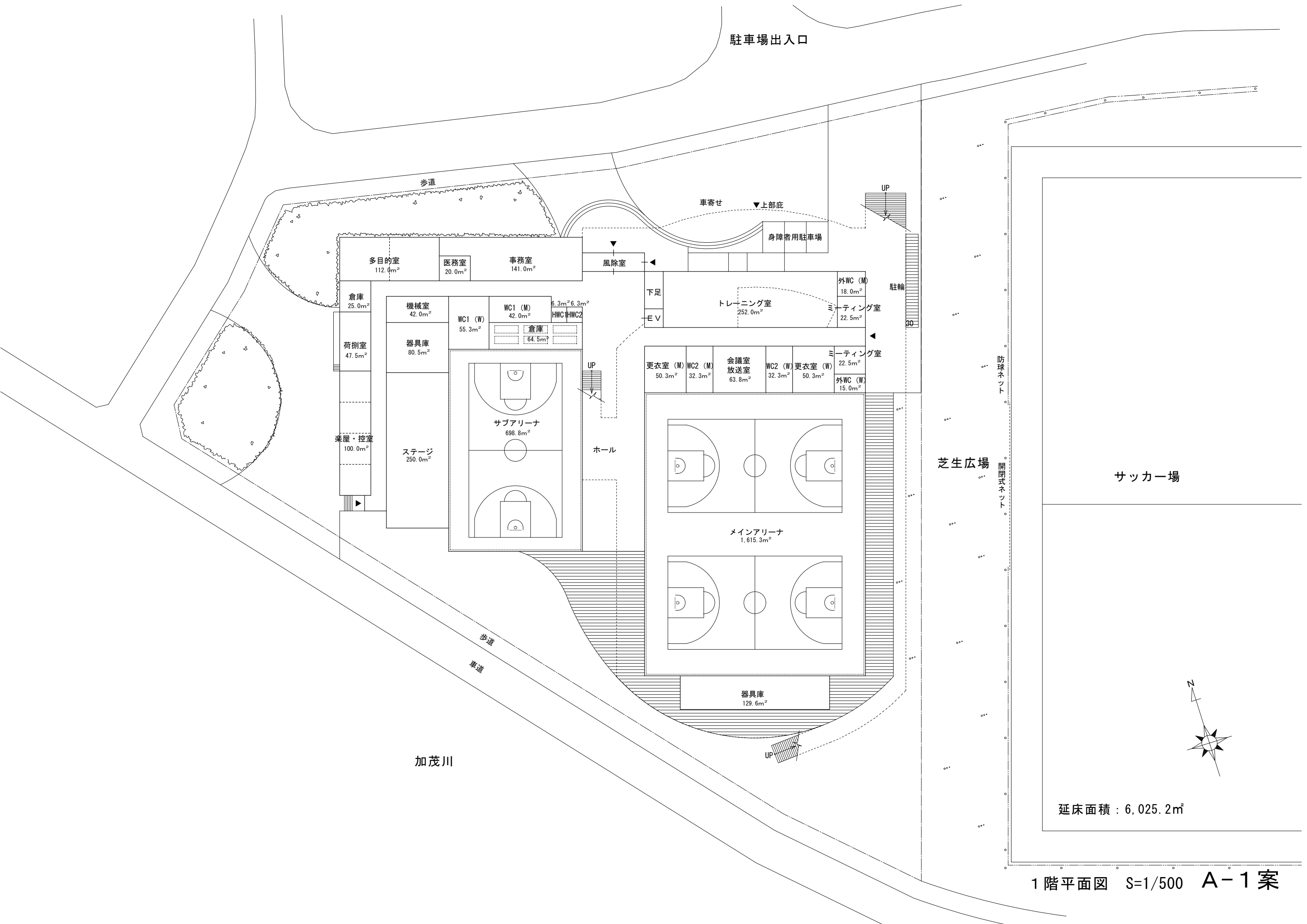
内装材のイメージ



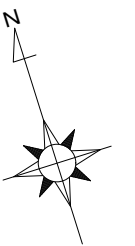
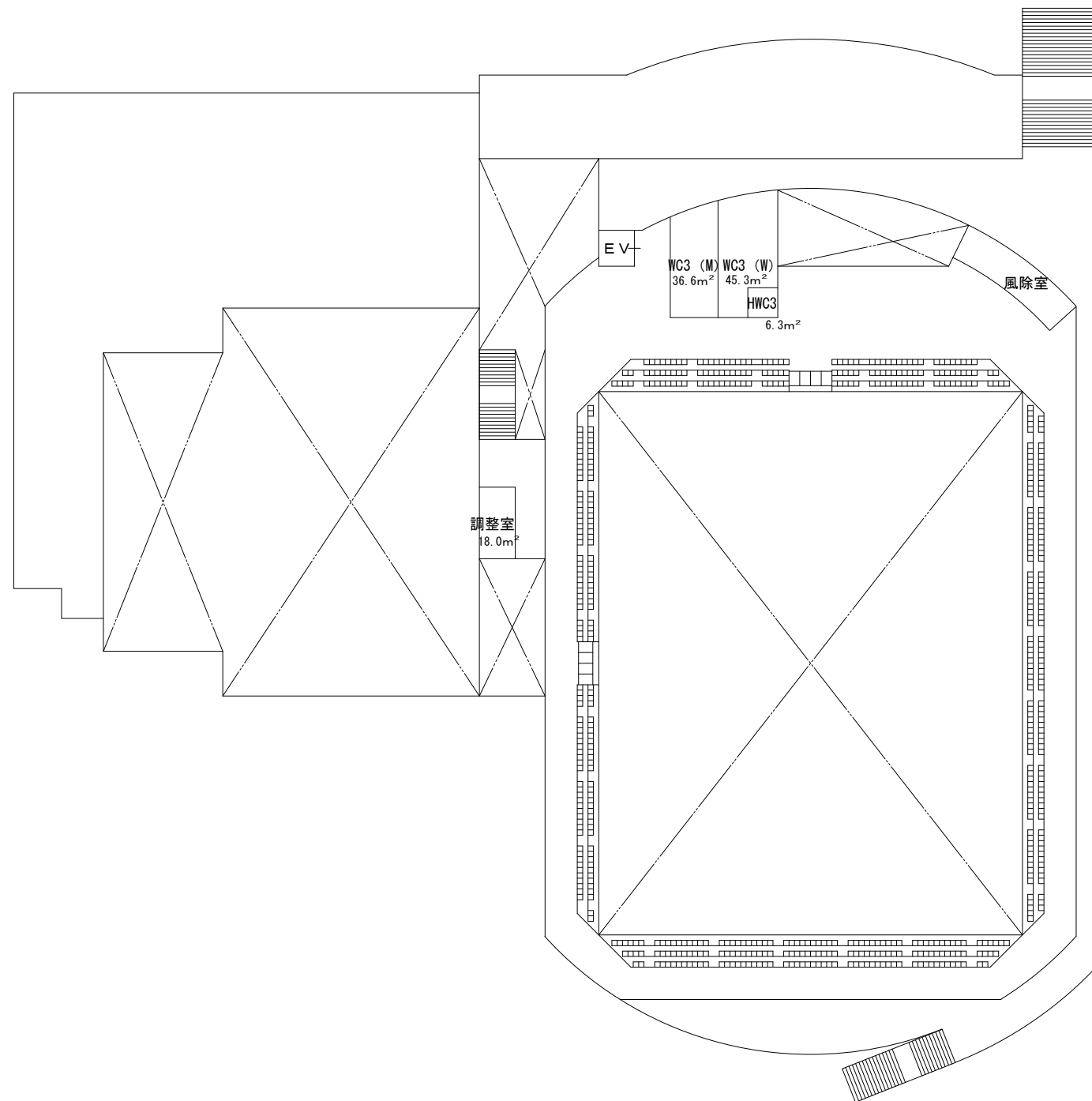
県産材を利用した家具のイメージ



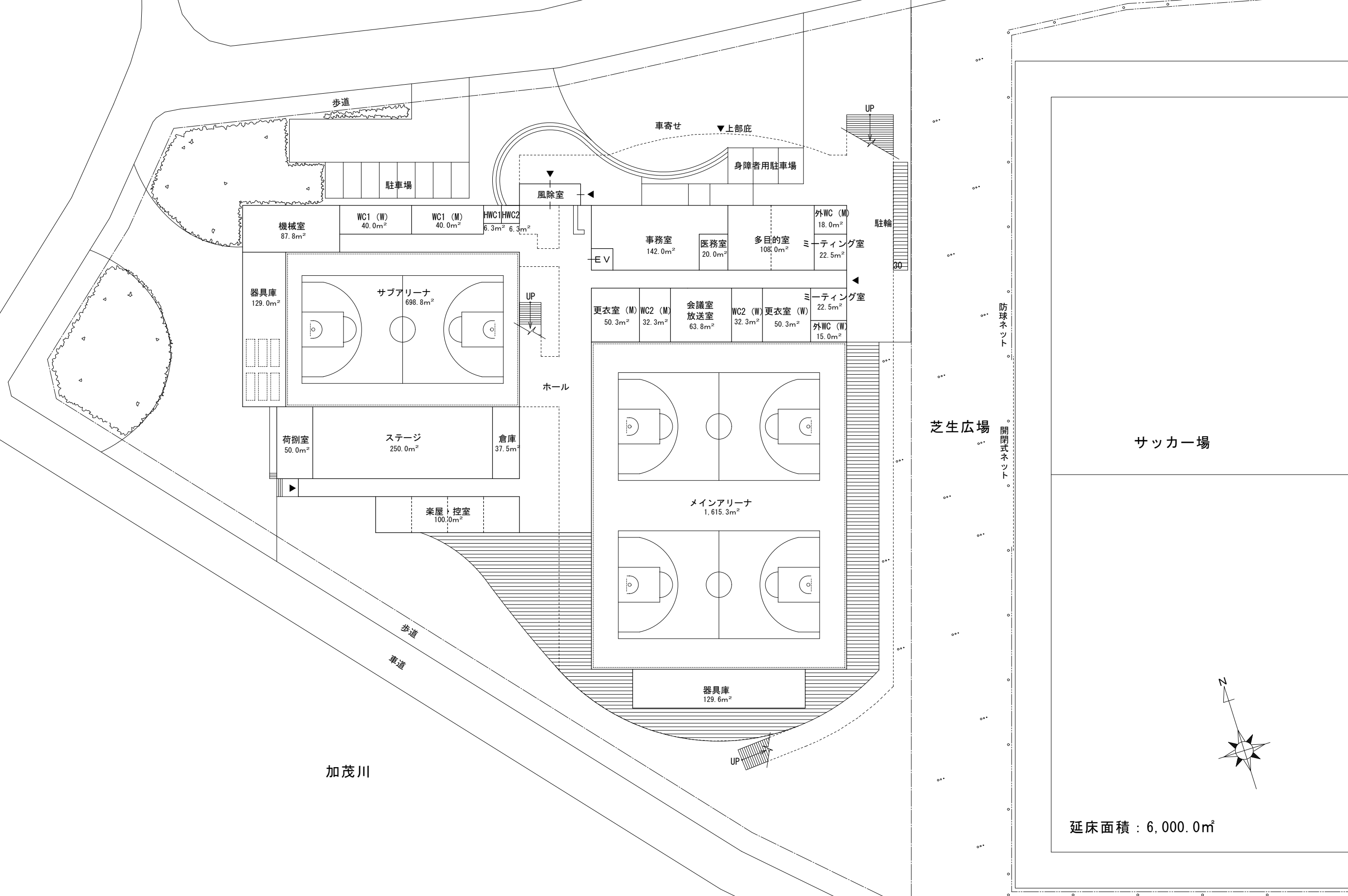
運動公園活用イメージ

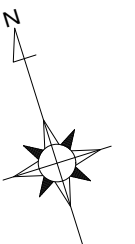
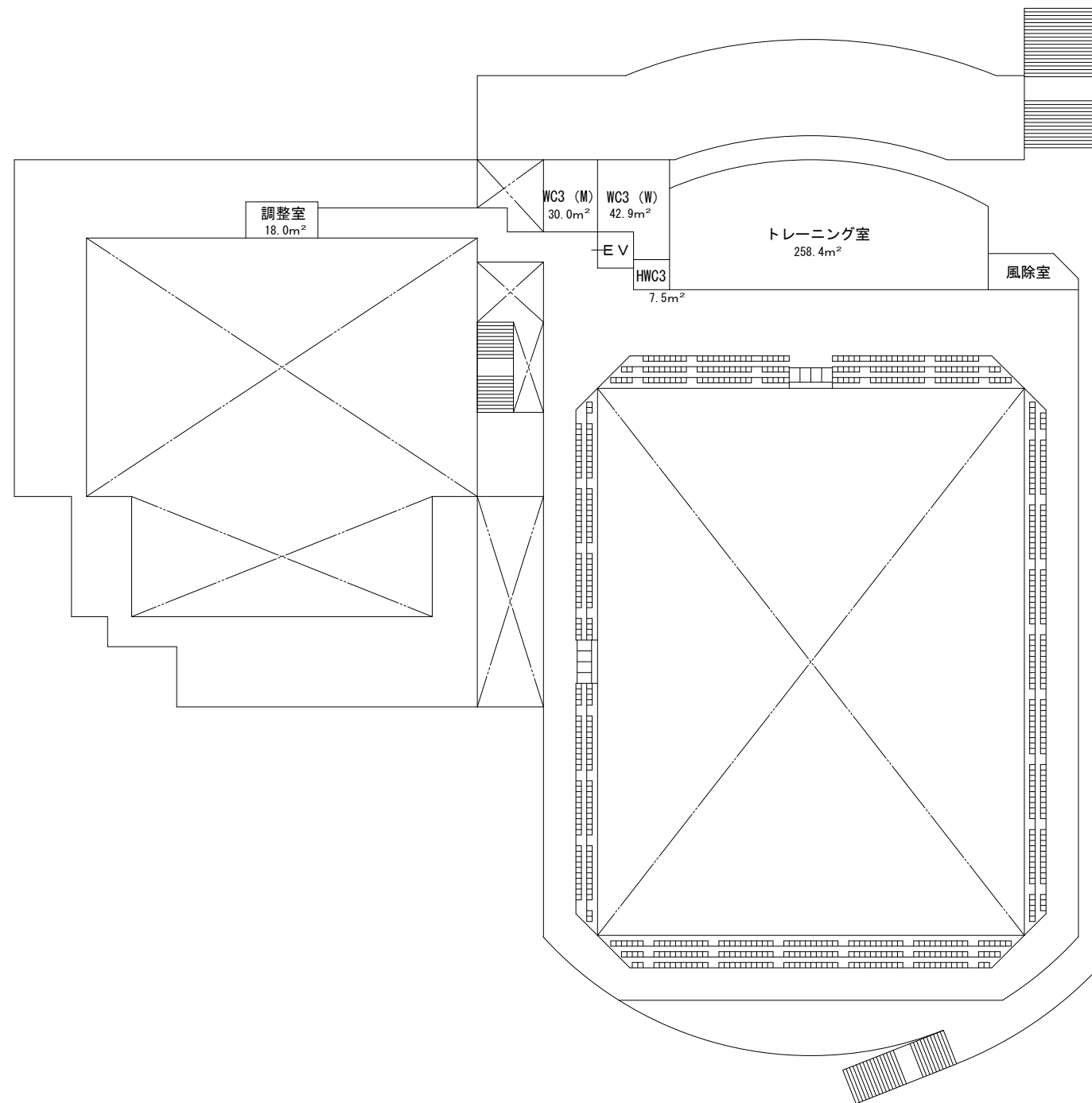


延床面積 : 6,025.2㎡



駐車場出入口

延床面積：6,000.0m²



各諸室の基本方針（案）

体育部門

■メインアリーナ（35.5m×45.5m、約 1,615 m²）

・想定競技の種目

バスケットボール（車椅子バスケ）、バレーボール（9人制は無し）、ハンドボール、フットサル、バドミントン、卓球

・想定競技のレベル

別紙

・バスケットボールセンターコート配置

通常利用の2面に対して直交に配置する。

・その他

照度 1,500lx 以上（LED照明）、自然採光の採り入れ。

（大会時は照明設備のみにより照度を確保する）

天井の有効高 12.5m

床材：メインアリーナはフローリングとする。（車椅子対応）

■サブアリーナ（19.5m×32.5m、約 634 m²）

・想定競技の種目

バスケットボール（車椅子バスケ）、バレーボール（9人制は無し）、バドミントン、卓球

・文化利用時の想定演目

音楽（ロック・ポップス・カラオケ・小中学校音楽発表会）、演劇、演芸、集会、講演会

・その他

照度 700lx 以上

天井の有効高 7m

床材：サブアリーナは塩ビ系とする。（土足利用に対応するもの）

■ステージ（250 m²）

・仕様

固定ステージとする。

可動ステージでは、余分なランニングコストの発生や突発的な不具合によるイベントへの支障のリスクが伴うため。

反射板の設置も考慮する。

・大きさ、高さ、方位

幅は舞台袖（左右 5m ずつ）を含め間口 25m×奥行 10m。

高さは 0.8m とする。

方位は特に考慮しない。

・ステージ下部の利用

置き椅子やテーブルの収納

・ステージの利用方法

日常利用では、卓球などの利用も考慮する。

転落防止対策を行う。（取り外し式手摺の設置）

■トレーニング室（約 260 m²）

・管理方法

専門業者に委託。

委託業者・トレーナーの控室等は事務室を使用する。

・ジム用品の考え方

リース対応。又は委託業者に含む。

・更衣室

トレーニング室内に専用に設けず、施設内の更衣室を使用する。

・想定人数

約 30 名（8 m²/人）

■ランニングコース

- ・幅、1 週の距離

幅有効で 2 m、距離約 180m

(床面にスタートラインと距離、走行方向を表示)

- ・床材

ひざの負担を軽減するクッション性のあるもの、防滑性塩ビシートとする。

■1 階観覧席

- ・メインアリーナ

移動席（スタッキングチェア）約 400 席

手動式可動式観覧席 240 席も使用可能なように計画

- ・サブアリーナ

移動席（スタッキングチェア）240 席

手動式可動式観覧席 240 席

■2 階観覧席

- ・人数

約 600 席、内車椅子スペース 8 席

- ・レイアウト

4 周配置とする。

付帯部門

■エントランス

・上下足エリアの検討

靴をエントランスで履き替える、又は、各諸室で履き替える（別紙）

・総合案内所

事務室前にカウンターの設置

事務室内部から入退者が見えるようにする

・観光案内スペース、情報・掲示スペース

デジタルサイネージ（ネットワークに接続したディスプレイ）の利用

施設の利用予定表の画面表示

■ホール（ホワイエ）

・活用方法

イベント時のホワイエとしての空間、もぎり空間、物販販売等、日常時の交流・憩いの場、幼児体育室・キッズルームのスペース（将来対応）の設置等

ソファ・テーブル設置（備品工事）

自動販売機置場（ホール以外にも設ける。2階ランニングコース周囲、サッカー場側外部など）

飲食は自販機の設置のみ。イベント時の軽食の販売（持ち込み）は可能とする。

■ミーティング室（50 m²）

・2室設置

・活用方法

イベント時、大会時の選手控室や日常時の会議室として使用する。

ドーピング検査に対応できるようトイレに近接させる。

■器具庫

・大きさ

想定種目の決定後に器具類をレイアウトし大きさを検討する。

また、将来のニーズの変化に対応できるよう余裕を持った大きさとする。

メインアリーナとサブアリーナにそれぞれ配置し、普段の器具の出し入れや搬入について、開口の位置や大きさを考慮する。

■更衣室・シャワー室（男女各 50 m²）

・想定人数、各種什器の個数等

公式スポーツ大会の利用を想定し、**男女それぞれ 100 名を想定。**

シャワー室は更衣室内に設置し、男女各 5 ブース、内 1 つは高齢者・障がい者対応（2.2 m×1.6m程度）とする。また、異性介助も配慮した計画とする。（廊下からの出入りを可能にする）

高齢者・車椅子対応のトイレも各 1 つ併設する。

洗面化粧台は 4 台。

・ロッカーの仕様

9 人用ロッカー（1 人分：W300×D500×H600 程度）

施設利用者がほぼ使用する場所であることから、県産木材の利用を検討。

・利用対象者

アリーナ利用者の他、トレーニング室、多目的室利用者も使用する。

・その他

体力測定機器を設置。（体力測定室は設けない）

ソファの設置。

緊急時呼び出しボタンの設置。

■放送室

・メインアリーナに隣接して設置。

■調整室（約 18 m²・サブアリーナ用）

- ・仕様
調光卓、調整卓、エフェクター、レコーダー等
サブアリーナでの演目に対応する。

■楽屋・控室（約 100 m²）

- ・想定人数
楽屋カウンター10名（同時利用）程度、最大収容人数 30 名程度。
演者や関係者が多いときは多目的室も使用することで対応する。
- ・日常利用
多目的室利用の関係者の準備室や控室として利用。
会議室としての利用も考慮する。
- ・イベント時
スポーツ大会時は、審判用更衣室や大会役員等の控室とする。

■多目的室（約 110 m²）

- ・利用方法
ダンス（ジャズ、社交ダンス、ヒップホップ、キッズダンス）、エアロビ、ヨガなど各種スタジオプログラム、展示会、各種教室、リハーサル室、楽屋、関係者準備室
- ・可動間仕切の設置
可動間仕切を設置し、利用形態に合わせて室の形状を変える。
- ・管理運営方法
当面は直営とする。又はトレーニング室と合わせて委託する。
- ・想定人数
約 20～50 名：利用形態により異なる。
- ・仕様等
壁面鏡、音響設備を設ける。
また、防音対策を行う。

■医務室

- ・事務室内に応急手当のできる器具類を備える。

■荷捌室

- ・規模・開口寸法

70 m²程度、開口寸法幅 6m×高さ 3m程度とする。

一時的な倉庫を兼ねる。

- ・プラットフォーム

外部に出幅 1 m程度のスラブ（庇付）を設ける。

地盤面からの高さは 0.8m程度とし、荷台とのレベル差を抑える。

カーストッパーの設置。

管理部門

■事務室（150 m²）

- ・想定人数

協議による。

- ・事務室以外の諸室

応接室、会議室、倉庫、給湯室（ミニキッチン）、職員用更衣室など

- ・AED の設置（エントランス）

■給湯室

事務室に含む。（施設利用者用には設けない）

共用部門

■トイレ

- ・ 想定人数および器具数

スポーツ大会で 1,200 名、プロチームの試合で 1,400 名、ホール利用時で 600 名。

最低でもサービスレベル 2 を目指した器具数を確保。

(約 50～60%の人が許容し得る最大の待ち時間 (標準的な器具数))

- ・ 多目的トイレ

1 階メイントイレに 2 箇所、2 階に 1 箇所設置。(車椅子対応、オストメイト設置)

更衣室に車椅子でも利用可能なトイレを男女各 1 箇所設置。

- ・ 外部から利用可能なトイレを配置

サッカー場側に設ける。

■エレベーター

- ・ 人数、グレード等

13 人乗用、車椅子対応タイプ、定格速度 45m/m i n

外構部門

■駐輪場、バイク置き場

- ・台数
約 30 台

■駐車場

- ・台数
身障者用駐車場 3 台、一般車両は陸上競技場側の駐車場を利用。

■車寄せ、通路等

- ・規模等
大型バスの旋回も可能な計画とする。
雨天時の乗降でも濡れないよう、庇の設置。
- ・仕様等
バリアフリー、ユニバーサルデザインを取り入れた計画とする。

■搬入口

- ・位置等
荷捌室に直接接続できるよう計画。

■施設利用想定人数

※大規模スポーツ大会の開催時やプロスポーツ興行試合の開催時には、サブアリーナをホール利用することは無いものとする。

・一般利用

約 200 人

室名	人数
メインアリーナ	60 人
サブアリーナ	20 人
トレーニング室	30 人
多目的室	80 人
事務室その他管理	10 人

・公式スポーツ大会（メインアリーナのコートを利用した場合）

約 1100 人

室名	人数
メインアリーナ	選手 360 人（3 面×4 試合=24 チーム×15 人）
サブアリーナ	関係者 40 人
1 階観客席	0 人
2 階観客席	600 人
トレーニング室	30 人
多目的室	0 人（控室として使用）
事務室その他管理	10 人

・プロチームによる試合（バスケット）

約 1200 人

室名	人数
メインアリーナ	選手・関係者 100 人
サブアリーナ	サブアリーナは練習場として利用
1 階観客席	400 人
2 階観客席	600 人
トレーニング室	30 人
多目的室	0 人（控室として使用）
事務室その他管理	10 人

- ・サブアリーナを文化利用、その他は一般利用

約 600 人

室名	人数
メインアリーナ	60 人
サブアリーナ	演者・関係者 20 人 観客 480 人
トレーニング室	30 人
多目的室	0 人（控室として使用）
事務室その他管理	10 人

競技レベルの違いによる各競技毎に必要な規模等

種目	項目	練習・レクリエーション	一般競技	公式競技	プロチームによる試合
バスケットボール	大きさ	2面（32m×39m）	2面（32m×39m）	2面（32m×39m） 2面（オリパラ練習会場 32m×41m）	1面（32m×19m）
	天井高さ	7m	7m	7m	7m
	照度	100lx	500lx	1,000lx 1,400lx（オリパラ練習会場）	1,500lx
	観覧席数	――	――	――	3,000人以上（目標基準）
バレーボール	大きさ	3面（24m×45m）	3面（24m×45m）	2面（24m×34m） 2面（協会主催34m×38m）	1面（25m×50m）
	天井高さ	7m	7m	7m（協会主催12.5m）	12.5m
	照度	100lx	500lx	1,000lx	1,000～1,500lx
	観覧席数	――	――	――	3,500人以上
バドミントン	大きさ	10面（32.8m×42.5m）	10面（32.8m×42.5m）	10面（32.8m×42.5m）	
	天井高さ	8m	12m	12m	
	照度	200lx	500lx	1,200lx（未満でも可能）	
	観覧席数	――	――	――	
卓球	大きさ	アリーナ半分利用で18面程度	10面（34m×39m）	10面（34m×39m）	
	天井高さ	4m	4m	4m	
	照度	200lx	500lx	1,000lx	
	観覧席数	――	――	――	
ハンドボール	大きさ	1面（22m×44m）	1面（22m×44m）	1面（22m×44m）	
	天井高さ	7m	7m	7m	
	照度	200lx	500lx	800lx	
	観覧席数	――	――	――	
フットサル	大きさ	1面（20m×29m～ 29m×46m）	1面（20m×29m～ 29m×46m）	1面（20m×29m～ 29m×46m）	
	天井高さ	4m	4m	4m	
	照度	200lx	500lx	750lx	
	観覧席数	――	――	――	

メインアリーナ：大きさ 35m×45m
天井高さ 12.5m
照度 1,500lx
観覧席 1,000席（1階400席、2階600席）

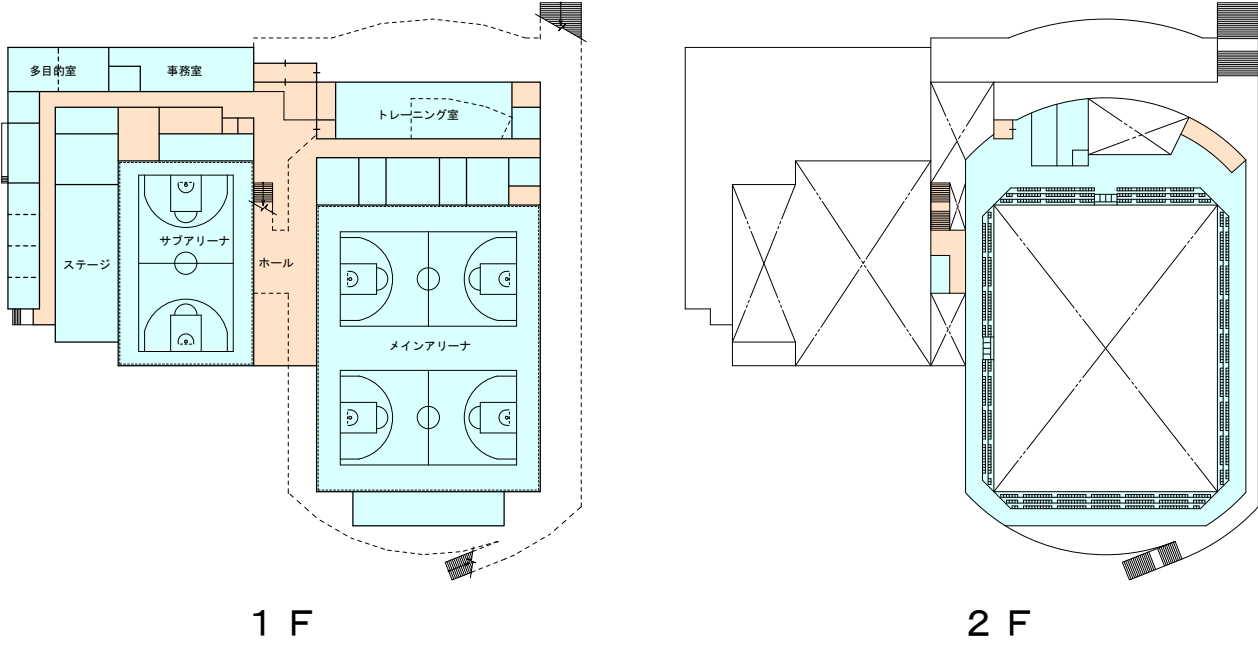
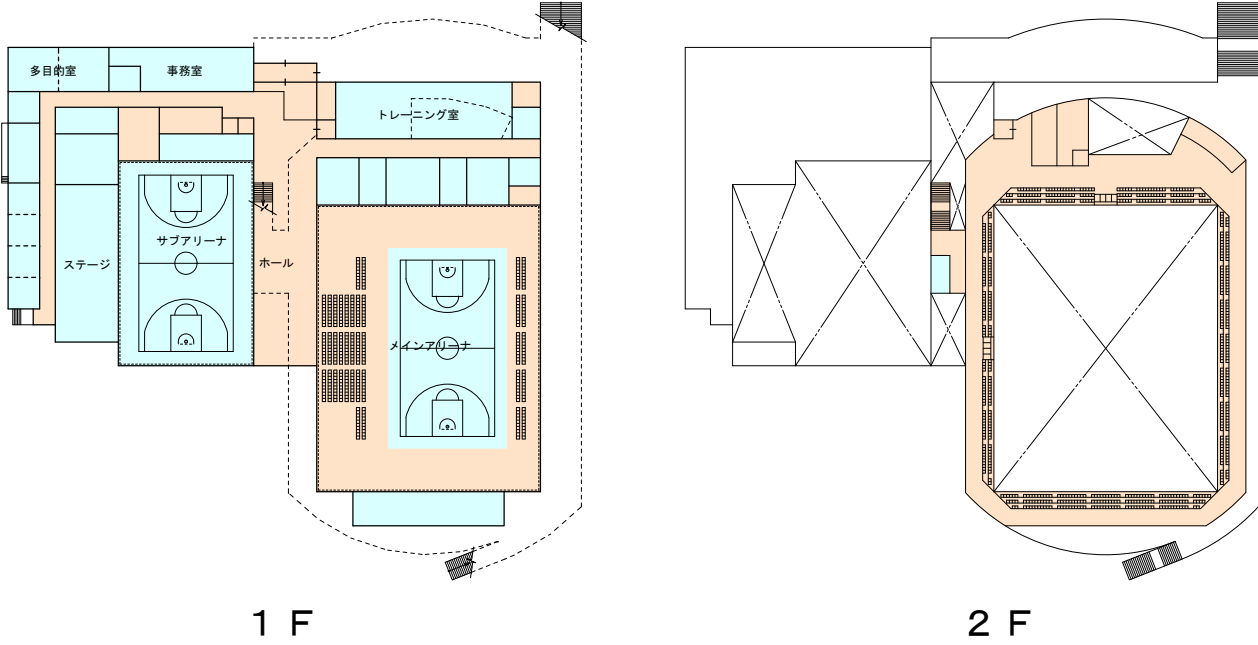
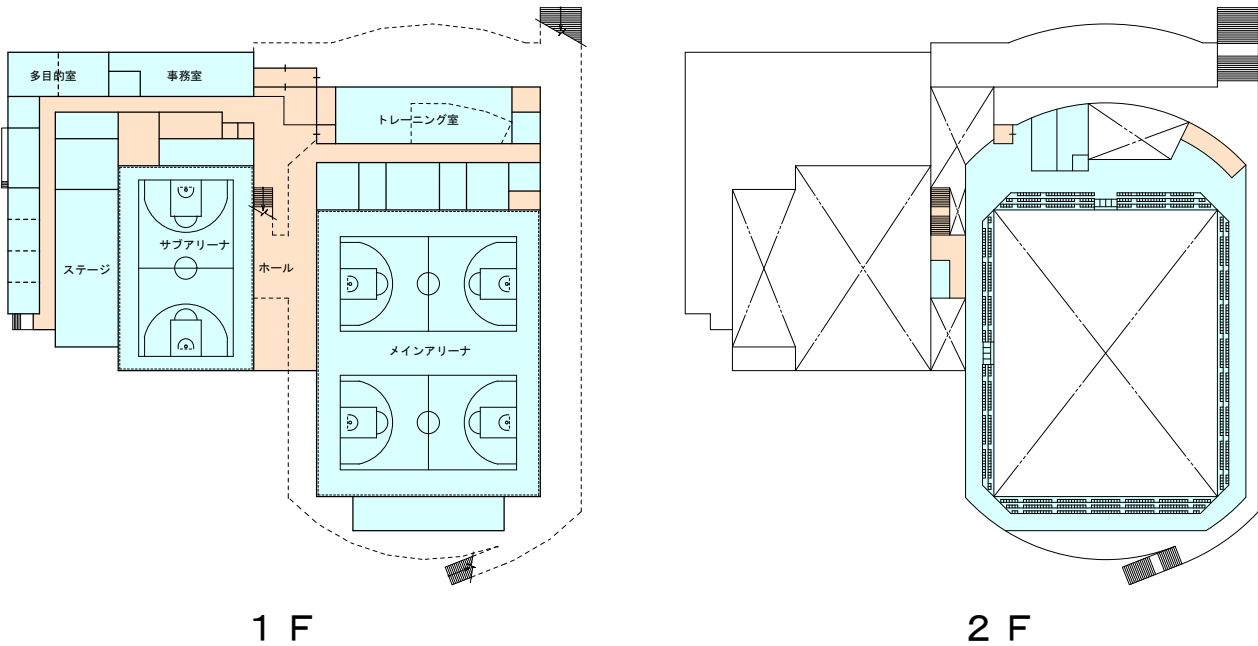
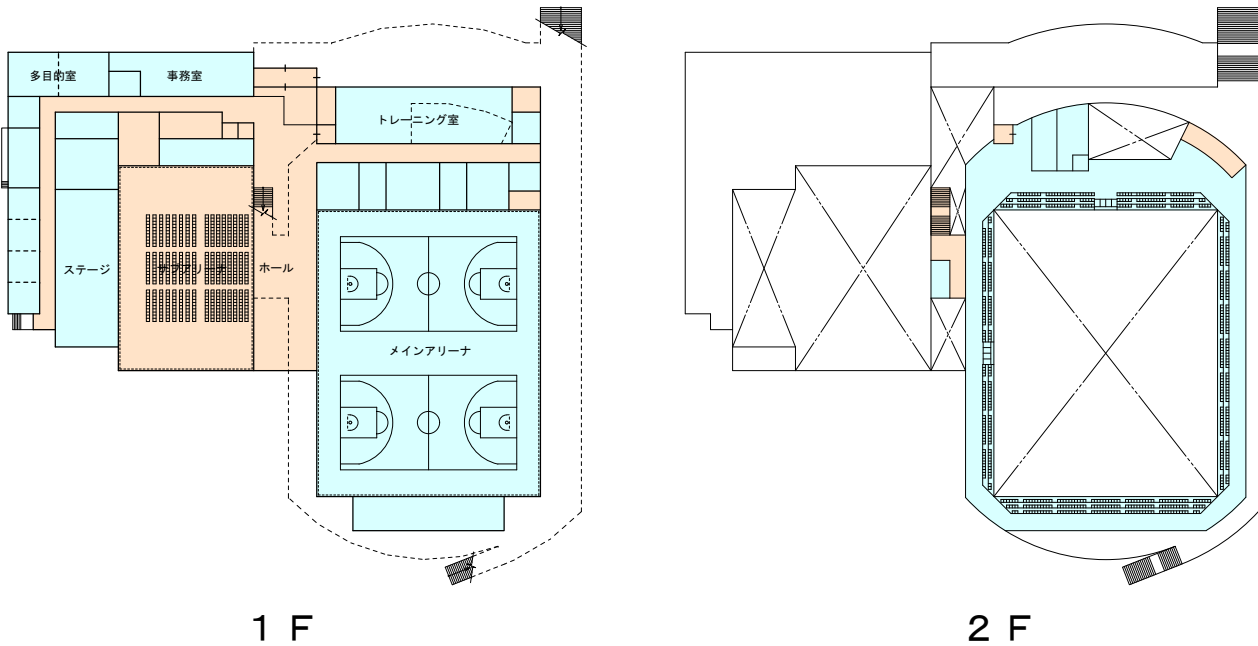
公式競技：競技成績が公認記録として残される競技
一般競技：公式競技以外の競技
：競技可能範囲
大きさの（〇m×〇m）の数字はフリーゾーンを含んだ数字

競技のレベル

靴をエントランスで履き替える場合

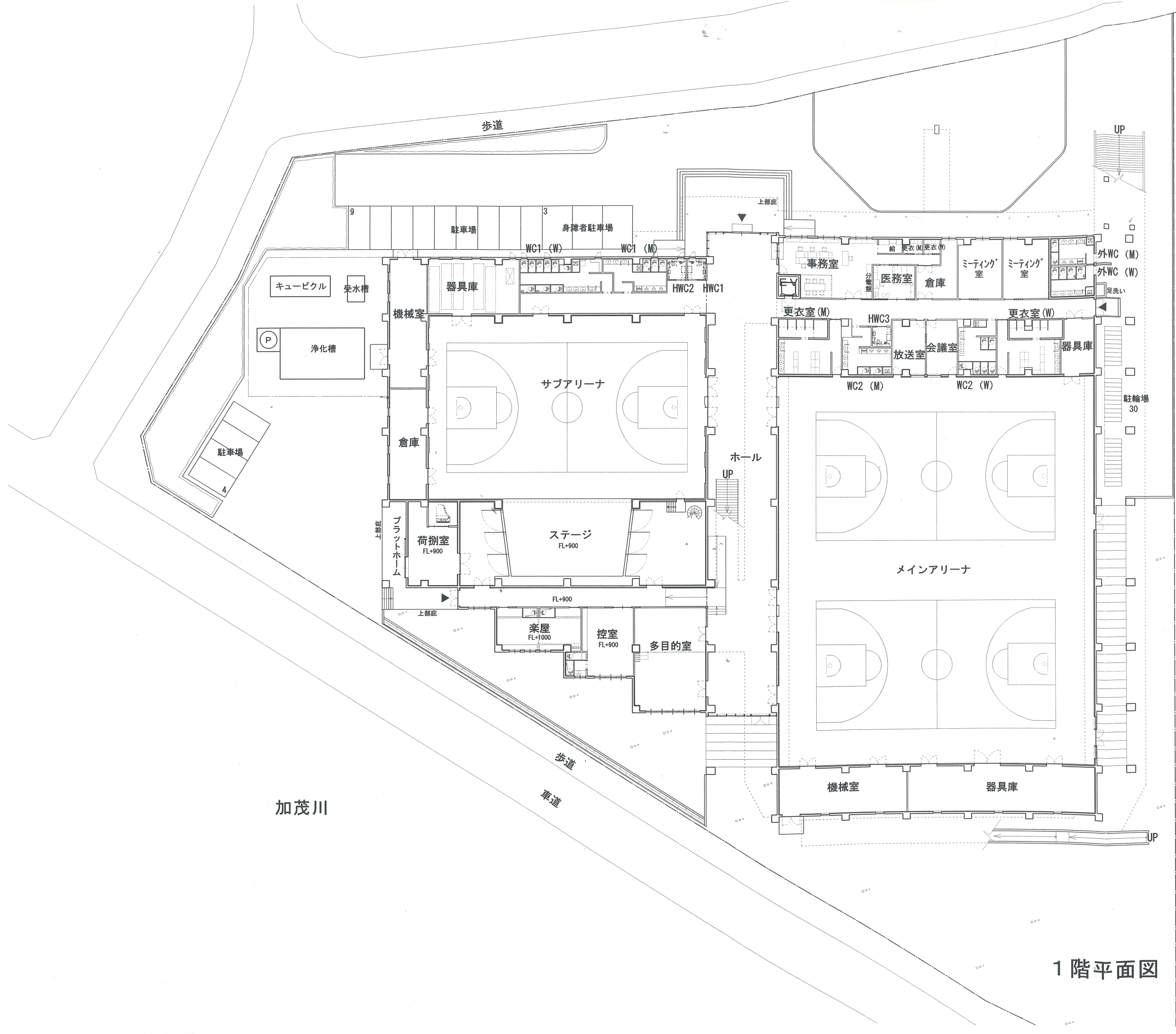
通常時	プロスポーツ試合時
下足エリア 上足エリア 1 F 2 F	1 F 2 F
スポーツ大会時	ホール利用時
1 F 2 F	1 F 2 F

靴を各室で履き替える場合

通常時	プロスポーツ試合時
下足エリア 上足エリア  1 F 2 F	 1 F 2 F
スポーツ大会時	ホール利用時
 1 F 2 F	 1 F 2 F

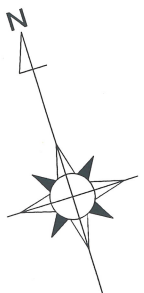
	2015年（H27）						2016年（H28）												2017年（H29）												2018年（H30）										
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
多目的施設 建設検討委員会		第1回		第2回		第3回	第4回																																		
設計業務		基本設計						実施設計						確認申請																											
建設工事																	施工者 選定	工事監理																				開館			

検討委員会	議 件	内 容
第1回	・提案内容の説明 ・検討項目、スケジュールについて	プロポーザル提案内容の説明、意見調整 検討項目の確認、今後のスケジュールの確認
第2回	・配置計画、平面計画について ・構造計画について ・設備計画について	配置計画、平面計画の説明及び意見調整 構造計画案の説明及び意見調整 空調、衛生、電気、音響設備や省エネルギー等の概略について説明及び意見調整
第3回		
第4回	・基本設計書について	基本設計書の内容説明



芝生広場

1 階平面図 S=1/400



サッカー場整備に伴う使用料等について

1．内容

- (1) 全ての利用区分についての使用料を改定する。
- (2) 時間区分について、夜間枠（午後 6 時から午後 9 時まで）を新設する。
- (3) これまでの 1 回利用（2 時間）を改め、1 時間単位での利用を可とする。
- (4) 照明の利用について、1 時間当たりの使用料を定める。
- (5) サッカー場の及び照明の半面利用を可とする。

2．施行期日 平成 28 年 4 月 1 日

3．新旧対照表（消費税込み）

現行					改正後						
時間区分	午前	午後	全日	1 回利用	時間区分	午前	午後	夜間	全日	1 時間	
	午前 8 時 30 分から午後 0 時 30 分まで	午後 1 時から午後 5 時まで	午前 8 時 30 分から午後 5 時まで	2 時間		午前 8 時 30 分から午後 0 時 30 分まで	午後 1 時から午後 5 時まで	午後 6 時から午後 9 時まで	午前 8 時 30 分から午後 9 時まで	昼間	夜間
利用区分					利用区分						
一般	円 4,320	円 4,320	円 8,640	円 2,160	一般	円 8,640	円 8,640	円 9,720	円 27,000	円 2,160	円 3,240
高校生以下	2,160	2,160	4,320	1,080	高校生以下	4,320	4,320	4,860	13,500	1,080	1,620
アマチュア以外	8,640	8,640	17,280	4,320	アマチュア以外	17,280	17,280	19,440	54,000	4,320	6,480
					照明	1 時間につき 1,080 円					

4．サッカー場使用料の設定について

(1) 県内類似施設との比較

施設	高校生以下の利用 (午前 2 時間)	照明使用料 (1 時間当たり)
鴨川市サッカー場(新料金)	2 , 1 6 0 円	1 , 0 8 0 円
県内類似 5 施設 (平均)	2 , 5 6 0 円	2 , 6 8 6 円
・ 県内類似施設 (最安)	1 , 1 3 0 円 (成田市中台運動公園球技場)	2 , 0 0 0 円 (市原スポレクパーク)
・ 県内類似施設 (最高)	4 , 1 0 0 円 (フクダ電子スクエア)	3 , 4 4 0 円 (成田市中台運動公園球技場)

(2) 鴨川市文化体育館との比較

施設	鴨川 FC ジュニア (高校生以下)		オルカ鴨川 FC (一般)	
	午前 2 時間	夜間 2 時間	午前 2 時間	夜間 2 時間
鴨川市サッカー場(新料金)	2 , 1 6 0 円	5 , 4 0 0 円 (照明代含む)	4 , 3 2 0 円	8 , 6 4 0 円 (照明代含む)
鴨川市文化体育館	4 , 3 2 0 円	6 , 4 8 0 円	8 , 6 4 0 円	1 2 , 9 6 0 円

○鴨川市スポーツ推進審議会設置条例

平成17年 2月11日

条例第91号

改正 平成23年10月 3日条例第10号

(設置)

第1条 スポーツ基本法(平成23年法律第78号。以下「法」という。)第31条の規定に基づき、鴨川市スポーツ推進審議会(以下「審議会」という。)を設置する。

(所掌事務)

第2条 審議会は、鴨川市教育委員会(以下「教育委員会」という。)の諮問に応じてスポーツ推進に関する次に掲げる事項について調査審議し、及びこれらの事項に関して教育委員会に建議する。

- (1) 法第10条第1項に規定する地方スポーツ推進計画に関すること。
- (2) 法第35条の規定による補助金の交付に関すること。
- (3) スポーツの施設及び設備の整備に関すること。
- (4) スポーツ指導者の養成及びその資質の向上に関すること。
- (5) スポーツに関する事業の実施及び奨励に関すること。
- (6) スポーツ団体の育成に関すること。
- (7) スポーツによる事故の防止に関すること。
- (8) スポーツの技術水準の向上に関すること。
- (9) スポーツ振興基金の運用に関すること。
- (10) 前各号に掲げるもののほか、スポーツの推進に関すること。

(組織)

第3条 審議会は、委員10人以内で組織する。

- 2 委員は、スポーツに関して識見を有する者及び関係行政機関の職員のうちから教育委員会が委嘱する。
- 3 審議会に会長及び副会長を置き、委員の互選により定める。
- 4 会長は、審議会を代表し、会務を総理する。
- 5 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

2 補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会議)

第5条 審議会の会議(以下「会議」という。)は、会長が招集し、議長となる。

2 会議は、委員の半数以上の出席がなければ開くことができない。

3 会議の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

4 審議会において必要があると認めるときは、関係者の出席を求め、意見又は説明を聴くことができる。

(委任)

第6条 この条例に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

この条例は、平成17年2月11日から施行する。

附 則(平成23年10月3日条例第10号)

この条例は、公布の日から施行し、第2条の規定による改正後の鴨川市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例別表第3の規定(スポーツ推進委員に係る部分に限る。)は、平成23年8月24日から適用する。